# 京城日報

定價 一ヶ月 金六拾錢 … 廣告料 … 發行兼編輯人 [illegible]直毅 印刷人 小川三之介 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話 … 振替 …

## 九月九日夕刊（朝夕併せて八頁）

### 烏蘇里方面戰報

## △ハバ市鹵獲多大

### 黒龍江鐵橋敵の破壞を免る

ロフスクに突入せる我騎歩兵の先進部隊は六日同地兵器廠を占領し火砲百二十門を押收し翌七日は更に海軍根據地を包圍し河川用砲艦十九隻船舶三隻を鹵獲せり市民は我軍を迎へたり懸念されたる黒龍江の鐵橋は敵の破壞を免れ列車の運行自由なり（八月午後八時浦鹽發本社從軍記者特電）

## △邦人虐殺説無根

浦鹽六日發＝イマン邦人虐殺説は事實無根にて彼等の生命財産は無事なり（東京特電）

### 滿洲里方面戰報

## △日本軍來著翹望

イルクツク市民は日本軍の來著を鶴首して待ちつゝありと（東京特電）

## △セミヨノフ司令官任命

西伯利政府はセミヨノフを哥薩克隊長兼軍管區司令官に任命の意思ありと（東京特電）

## ◇退却の目的は防禦

其の防禦＝＝（一）裏海西岸の要港たるバークー正面土耳其軍はその優勢となり愈々該地の保持困難の狀況の如し（二）獨逸宰相ヘルトリングの誕生祝賀に當り宰相のなせる談話中に近東協商側は無謀なる危險のために多數の軍隊を招致しつゝあり併れども吾人は最高統帥部を信頼し時局の進展を待つべし各地の退却は戰略上の理由にして目的は防禦にあり敵は到底我を殲滅し能はざる壞り妥協の餘儀なきに至るべき機會は遠きにあらずと（三）ロバートセシル氏のなしたる談話中協商側は獨逸が反獨派の支配下にある間は平和をなさずと稱するも適し獨逸を支配するは皇帝にて決して一黨一派の支配するものに非ざるなり又亞米利加軍の來援は最後の勝利を齎らすべしと稱するも羅馬尼、伊太利の參戰と同樣の結果とならん殊に今や我軍は勢力を西方正面に使用し得るに於て然りと（倫敦電報）

## ◇革命時代と恐怖

普國新聞西部ウエクワリヤ州に革命勃發すべしとは一般に確信せらる、處なるが瑞國新聞マタン紙のベルン通信員は報じて曰く目下全獨逸革命を支配しつゝある破壞者は彼等が從來戰爭に關し全く迷惑の種にありたりといふことにして彼等は聽て全獨逸に恐怖と革命の時代來るべしと信じつゝあり（巴里電報）

## ◇呉、譚浩明會見

湖南督軍は二日政府に打電し南軍の譚浩明はその代表者を派して援粤副司令呉佩孚と會見しをれりと報告せり尚上海地方にては呉佩孚氏は形勢の如何により南方に參加すべしと觀測するものあり（上海電）

## ◎北露戰線進展

### 聯軍芬蘭活躍

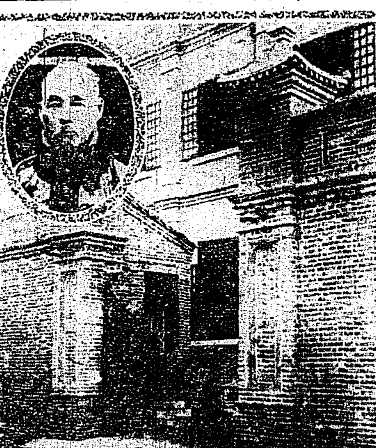
去七月初旬聯合各國は芬蘭に對する作戰會議をベルサイユに開きて英のプール將軍を北總司令官に任じ英米佛伊の各軍約三萬餘をコーラミパチエンガとに上陸せしめ▲在芬蘭獨軍（約二萬人）及び獨逸軍人が指導する芬蘭軍（約二萬五千人）に對抗せしめたるも最初は聯合各國の意思疎通を缺き爲に自ら不利の地位に立たざるを得ざりしが更に八月一日を以て在四箇國は增援軍隊を一はアルハンゲルスに、一はオネガ湖の附近に上陸せしめ今や其アルハンゲルスに上陸したる左縱隊は其南方約六十哩の地點にまで進出し着々として作戰の遂行を期しつゝあり尤も之より前ムルマン及びカンダラクシヤーの附近には約二萬の聯合軍近及びウフタ附近に在りたる芬蘭軍に對抗し居たるが未だ交戰するには至らざりしも目下此處に在る聯合軍の一長官はムルマン

▲鐵道の背面 に其一部を屯せしめ密に何事かを畫策しつゝあり元より獨逸の芬蘭に對する策略は極めて利の厚からん事を希ふの一途に出で現にカイヤナーミウフタとの間には輕便鐵道を敷設する傍ペチエンカの南へナレーに向ひ案道を開き且ペチエンカよりアルハンゲルス、コンダラクション、ケミーの三方面により團隊の擧に出でんとしつゝあり、又獨逸は西部戰場のヒンデンブルグ線危急に迫り漸く絶對的守勢を採らんとするに際し東方戰場に在る三十個師團の兵を移動し戰せしめんとするも未だ北露に非ざるを以て將來只一部の餘裕を

▲芬蘭に傾注し戰線變更の最後の旗策に出ざる可らず此は獨逸が掲げる當然の歸結なるも之に對し聯合國は前進の北露に上陸せる諜隊形式を取れる兵團を前に南に進めてゴルブダを經てウラルを過ぎオレンブルグに到る一線に立たしめ獨逸の背後を目して漸次に包括攻擊の快擧をなさんとするなりされど之が芬蘭を起點とする北露戰線の作戰は近き將來に於し刮目す可き大活況を呈するに至る可し（東京市通信）

## ★馮總統引退準備成る

馮總統の在職は僅かに一年有餘に過ぎざるも其の間內外の難關と苦境に遭遇せるは內外の齊しく認むるところなり



近日國會に於て徐世昌氏大總統に選ばれ遠からず正式就任なるべく而して馮總統は其の家族を率ゐ、遊覽し自己は此の修築成せる北京西河沿の新邸に入るべく既に引越の準備成り居れり寫眞は馮氏と其の新邸なり

## ◎軍資金献納

### 朝鮮各寺刹より

目下京城に開會中たる朝鮮三十本山住持會議は時局に對する政府の出費を察し軍資金獻納に就て協議中なりしが今回愈々金一千圓を總督府を經て獻納する事に決し代表者金九河氏は本日總督府に出頭獻金の手續きを爲すと

## ◎救助金分配

嚢に三菱製鐵株式會社より米價騰貴に伴なふ窮民救助金として寄附したる金三萬圓の處分に關しては大體總督寄附金分配の例に準じ左の如く各道に分配することに決し既に夫々通牒を發したり

▲京畿七千四百八十圓▲忠北八百八十圓▲忠南一千三百二十圓▲全北千五百二十圓▲全南二千五百四十圓▲慶北三千八十圓▲慶南三千五百四十圓▲黄海二千六百二十圓▲平南二千一百四十圓▲平北一千五百六十圓▲江原一千三百二十圓▲咸南一千八百六拾圓▲咸北七百八拾圓

## ◎朝鮮馬調査班

陸軍省にては今回朝鮮馬匹調査班なるものを設け本年度豫算に三萬圓の經費を計上したるが同班は今回京城龍山に設置する事となり小林調査班長及び下士一名此れ同調査班は羅南兵大尉小林太郎三氏任命さ程來任せり

## ◎本年植樹成績

本年本府總督府及び各道に於て植樹せる第八回記念植樹本數は堅實なる發達を遂ぐるアカマツ約四百九十萬本ニセアカシヤ約三百八十七萬本白楊類約二百七十一萬本クヌギ約二百五十七萬本

## ◎朝鮮軍機動演習

朝鮮軍の管下たる第十九師團並に第二十師團の秋期機動演習の日時場所等大要左の如し

▲第三十九旅團 井口少將の率ゆる平壤步兵第三十九聯隊（平壤）の步兵第七十七聯隊（平壤）並に步兵第七十七聯隊長松本大佐）の對抗は水原京城を中心とし十月二十三日頃より之を實施し漸次南方に移動すべく永登浦安養附近に於て主力の衝突を見る模樣なり

▲第四十旅團 內野辰次郎少將の統率する步兵第四十旅團の步兵第七十九聯隊（龍山聯隊長野本大佐）と步兵第八十聯隊（大邱聯隊長）の對抗演習は第三十九旅團と同じく十月二十三日頃より水原至新垈間に於て之を實施し漸次水原方面に移動すべし

▲旅團及師團 平壤步兵第三十九旅團と龍山步兵第四十旅團の對抗演習は上記聯隊對抗演習を終りたる十月二十六七日頃水原を中心として大規模に行はるべく續いて兩旅團を合併し一個師團となし水原附近に假設敵を設け攻防の演習を行ひ終了の豫定なりと

▲第三十七旅團 東正彥少將の羅南步兵第三十七旅團は十月廿七八日頃より十一月一二日頃に亘り咸鏡北道吉州並に城津方面に於いて步兵第七十三聯隊（羅南聯隊長山田富八大佐）と步兵第七十四聯隊（咸興聯隊長久山又三郎大佐）の兩聯隊を主力とし特科隊の附隨する對抗演習を實施することに決定し居れり

## ◎各道視學講習會

### 宇佐美內務部長官訓示

各道視學講習會は九日より十四日迄六日間總督府に於て開催のことゝなりたるが九日は別項の如き宇佐美長官の訓示あり其日程左の如し

▲九日 內務部長官の訓示、學務局長の道視學設置の趣旨に關する訓示、學務局長の道視學事務執行の方針及注意の訓示、寺內狀

▲十日 視學官學校視察南大門通普通學校參觀▲十一日 … ▲十二日 … ▲十三日 … ▲十四日 全南小田編修課長の教科書の説明視學官の復命書に關する注意

### 訓示

朝鮮半島の人文を開拓し其の住民の福祉を增進し以て朝鮮統治の目的を貫徹し遂て皇國の隆運に貢獻するは育英の務を設くるを以て第一とす是を以て政府は夙に意を學校の增設改善に用ひ幸にして併合以後著しく發達せるの成績を見ると雖も尚道途の…

[illegible]

## ◎府税組合費成績

京城府税務係にては豫て府税の徴收狀況が國税の其れに比して劣れるを憂ひ部内に滞納處分及び督促を設置し一方來る十月より實施することゝなりたる指導貯金の勵行と相俟つて一般府民の利便を圖ると同時に徴税成績に依る税金納付と相俟つて一般府税貯金に依る税金徴收は府內二十四個所の郵便局所に於て取扱ひを爲すことに其の協定成立したりと今八月末現在に於ける主なる府及び學校組合費の徴收成績を示せば次の如し

▲府税之部

府税第一期諸税につき明細過後三ヶ月に於て次の如き計數を見たり

▲特別税 調査額二萬九千四百十三圓三十八錢に對し未納金額二千二百九十二圓七十八錢此の人員三千六百九十四名納入歩合九割二步二厘

▲營業税 調定額六萬三千三百二十六圓四十五錢に對し未納金額二千三百五十五圓五十七錢八員一千五百十四名納入歩合九割四步六厘

▲雜種税 調定額三萬一千二百四十錢に對し未納金額六千百八十七圓三十九錢此の人員三千四百九十五名納入歩合七割五厘

▲學校組合費之部

學校組合費は七年度第一期及二期分通算したる累計額に於て次の如き計數を示せり

▲戸別割 調定額累計九萬六千百八十六圓四十六錢に對し未納金額一萬七千三十七圓十九錢此の人員八千二百三十八名收入歩合八割二步二厘

右に關し當局の一人は語つて曰く學校組合費の如きは前年度に比すれば其の成績良好なるも國税諸税に比較する時は著るしく劣惡なる成績を示し昨今國税が殆んど完納に近き成績を擧けつゝあるにも關はらず府税組合費に在りては前記の如き成績に過ぎざるは遺憾に堪へず而して學校組合費に於て其の不成績甚だしく借地料の如き本年度に入りて殆んど大部分納入を見ざる有樣なり借地料の如き假り

## 茶前酒後

◆朝鮮の面積は、從來一萬四千百二十三方里なる事は、世界何人も認知する處也。然るに多年半島の土地調査に從事せし、土地調査局の實地調査に依れば、其精確なる處は、一萬四千三百十二方里にして、即ち百八十九方里は、今迄計上せられ居らざりし事明となれり。而し乍ら此の數字の面積丈けの土地が、新に湧出したりと云ふ譯には非ざるも、隱れたる面積が新しく發見されたる譯也。斯に民籍の完成を見、今や土地調査の完成を見る。此土地調査の進捗と共に萬事萬物々が明確となり來るは、洵に喜ばしき事に屬す。斯て萬事の基礎が、着々確然と決定さるゝは、朝鮮開發上、大いに慶せざるべからざる也。

◆今日此際流言蜚語は、人心に及ぼす處多く、殊に內地と異なりたる朝鮮に於ては、更に其害毒の甚だしきを、思はずんば非ず。恐れずんば非ざる也。不幸にして吾人が、近時此種の事實を耳にするは、洵に遺憾に堪へざる也。

◆夫七日の夕方、慶北高靈郡の上空に飛行機現はれたりと傳へ、人心を迷はせし説をなす者ありたり心ある者は、一笑に附せしも、無知の人々は、今日此際とて、恐怖の念に打たれ、流言は浮説を生み、種々の評判となり、遂に吾人の耳底に迄達せり。

◆人を誑迷せしむべき流言浮説には、虛報を傳へ、虛報を爲したる者は、法律之が處罰を嚴にす。此説必ずしも何事かをなさんとする者の爲になしたる者には非ざらんも、不謹愼も愛に至つて、亦甚しと謂ふべし。説をなしたる者は、社會に對して、其誤解を説く丈の、申譯と共に、謝罪するの義務を有す。

◆吾人併せて云はん、今日此際の事なれば、從來亦種々の流言浮説の現はれ來らん事、必ずしも無しとは、何人も斷言する能はざる處なるべし。然れども世人は、其際に處して、猥りに其等の流説に迷ふ勿れ。先づ流説の根原を極めよ。輕信輕擧は、嚴重に戒めざる可らず。

## ◎聯軍戰勝主因

### 現在戰線兵力

七月十五日獨軍がマルヌ方面に對し第五次攻勢を開始せる當初に於ては聯合軍の戰勢頗る振るはず今次の攻防戰も亦聯合軍の不利に終るなきやと憂慮はれしが其後の經過は案に相違し危しと見し聯合軍は旭日の勢ひで獨軍を擊退し一轉退却に移れる獨軍は山崩の如く擊退せられ今やヒンデンブルグ戰線に踏止るさへ或は困難ならずやと疑はしむ聯合軍の成功せるは何に因るか又獨軍の敗北せるは如何なる原因に基くかを考ふるにアラスソアソン間の聯合が敵を打破しつゝある

▲重なる原因は（一）英佛米軍の統一良好となり接近に於てはフオッシュ將軍の手足の如く行動するに至りしこと（二）兵力の損失を多く意とせず[illegible]獨軍の作戰を觀破し其の常套手段に乘ぜられず、豫備隊を容易く移動せしめずしてフオッシュ將軍の意圖の如く活動せしめたること（四）同方面の獨軍がマルヌ方面の敗戰の結果突出戰線を其儘に放置するを危險に感じ戰線を後退せしめんとする企圖あるを察知しその機先を制せること（五）機械力の優越殊にタンクを攻勢正面に集中して同時に活動せしめたること（六）英米の新編成軍も長時日に渉る戰火の洗禮に訓練せられ既に實戰に堪ふるに至れること（七）米軍兵力の漸增し將來の兵力補充の望あること（八）聯合軍は突然攻擊を開始し敵の空隙に乘じて前して獨軍の聯絡線を整理を行はんとし又聯合軍の攻擊を阻止する能はずして

▲大退却を爲 するに至れる重なる理由は（一）戰線の形狀が斷然攻勢に轉ぜしこと（三）獨逸敗戰地內に深く突出し極めて防禦戰に不利にして側背を脅威せられ易かりしこと（二）下級將校及び兵卒の素質が一般に遞下せる事（三）將來の戰況を顧慮し兵力節約の必要ありしこと（四）獨逸參謀本部が聯合軍を蔑視し殊に從前の經驗に囚はれフオッシュ將軍麾下の豫備軍の實力を輕視せること以上は即ち聯合軍の勝利と獨逸軍の擊破されたる主因なるも猶戰場において彼我双方の諸原因が加算せられて

▲獨軍の敗北 を大ならしめたる結果となれり而して現在西部戰線に立てる兩軍の總兵力は獨軍約二百師團獨逸墺兵三五至四師團聯軍約三百五至四百師團にて聯合軍約百九十師團（概數）なるがアラス、ランス間今次の戰闘に參加せる彼我の兵力は獨軍約八十師團にして聯合軍も略之と匹敵する兵力を使用せり

## ◎鮮銀天津支店

朝鮮銀行にては天津に支店を設置する件を總督府に申請中の處去る七日附設置命令ありたるが右開設に關しては既に支店長に內定せる木原小牛氏外行員同地に出張準備中なるを以て來る二十日頃開始の運びに至るべしと

## ◎兩社運賃引上

大阪商船會社並に朝鮮郵船會社にては本月十日より元山清津間の運賃を左の如く引上ぐる事となりたる旨鐵道京城管理局に通知あり運輸運賃も從つて引上ぐべしと

▲大阪商船

雜貨一石に付 四〇五
一九〇〇

▲朝鮮郵船

[illegible]

## ◎加藤社長東上

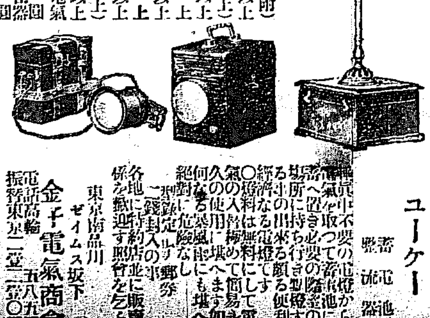
六日出發せる加藤本社長は八日東京に着せる旨電報ありたり

## 人事消息

▲牧山耕藏氏 十日朝入京の皆
▲河又榮氏（元山辯護士） 八日夜入京南尾へ
▲河野忠北二部長 總督京城管理局職員より忠北二部長に任官せし氏は八日龍山發赴任
▲村田總督府技官 南鮮地方視察中なりしところ七日午後歸任
▲定田安龜氏（總督府土地調査局技師） 七日附一月の豫定にて仁川へ出張を命ぜらる

## ◎聯合國民への…

（細字）…も樂にあらずして之を擁ふのみならず必要の場合には進んで之を爲すこと…に契約に對する納金をするも一種の公共團體たる府若しくは學校組合に對し濫りに其の團體收入を阻害し又は其の徴收上苦痛を與ふるが如きは最も戒むべき事なり




◎燈界大福音

ユーケー 蓄電池 整流器

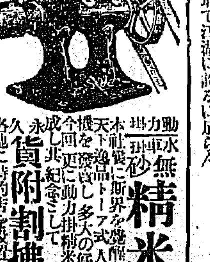
座敷電燈（電池附） 定價 金八圓以上
手提電燈（同上） 定價 金四圓以上
自轉車電燈（同上） 定價 金五圓以上
人力車用燈（同上） 定價 金六圓以上
釣下電燈（同上） 定價 金六圓以上
整流器（二名充電器） 定價 金貳圓
外新電燈 定價 金一圓
…

東京南品川ゼイムス坂下 金子電氣商會 電話高輪 … 振替東京 …

鮮松原木角

長一間以上五間迄 角尺以上二尺迄
品質。良。造材。正。鴨綠江材 以上の好評を受く
續々入荷薄利にて商談可仕候

京城古市町 材木商 熊野商會
電話長 … 番 振替貯金口座京城 … 番


動力掛 水車掛 無砂精米麥機
本社製品に斯界を驚倒したる天下逸品トーア式人力精米麥機を發賣し多大の好評を博したる今回更に動力掛精米麥機を完成し其紀念として永久賃附割拂に應じ各地に特約店を設置す
希望者は至急申込あれ 詳細は説明書を呈す
大阪西區市岡町 製造元 東亞物產社

說明書進呈

定價 貳拾五圓

酸素透熱療器

オキシデアテルミー

オキシデアテルミーは磁氣作用と熱電流の原理とを應用し製したる最も進歩せる理學的療病治療器にして其一般的効力は身體の適當なる透溫作用を起さしめ血液の循環を良好にし肺臟呼吸並に皮膚呼吸を盛にして自在に室氣中の酸素を攝取せしめ血液を淨化し完全に消化作用及び新陳代謝作用を盛ならしむるが故に其結果として脈搏の力に強く體溫の增加呼吸の深長を覺ゆるに至るものにして眠食の能く安全なる…

東京神田區神保町十番地（ツ一橋大通） オキシデアテルミー商會 電話本局二九五一番 振替東京三八一…番

▲軍隊拂下被服類▼

京城府北米倉町 電話千百十二番 村上商店

營業品目 外套 各種作業服 寒具 用品 靴 小手袋 毛布 …

（其他拂下品一式）

# 西伯利從軍記

## ▽慘たり激戰の跡

### クラエフスキーを觀る

### あはれ血に染む秋草よ

野は黄金の波打てど誰れ一人鎌を持つ農夫もない……

『アッ!!首だ〳〵!!』

從軍記者 金谷眞

天長節の正午われ等はドネーヴスコエの新戰場を過ぎた軍用貨物列車の窓から見れば六日前の戰場はきれいに取かたづけてはあれど未だ血腥さい風が吹くあはれ大和男子の鮮血に染たドネーヴスコーエの戰場よ!!見返せば鐵道線路の傍らに

一條帶の如く濕地の草を踏みしだきたる

進がある、沿海州の青草が皇軍の靴に打ちなびきたる其の光景、自分は何等痛快なる場面であらう、自分等は今朝スパスカヤの驛を出た、水の不自由な烏蘇里線の此の邊で勿體ない清水があらうかと井戸にお禮を云ひながら洗面してゐた兵隊さんも同乘してゐる、此の兵士は今朝東天に向かつて天子様を拜んでゐた二等卒であつた、そしてまたドネーヴスコエの野に敵の手榴彈に殪れた許斐大尉の部下であつた、自分は何よりも斯る好き道伴れを得たのを喜んだ、はなしが餘り廣汎であるがわれ等は今浦鹽を北へ

七十五里程

烏蘇里線の興凱湖附近を通

つてゐるのである、われ等の汽車は既にスウヤギナ驛を出てから新戰場を指呼の間に見た、野は秋草の眞盛り桔梗、女郎花、撫子、白紫紅色とり〴〵の美くしさである、行手の左手は一面廣漠たる平野である、興凱湖畔の沃野は麥の收穫時期と見ゑて野は黄金色に染なして居れど誰一人として鎌を持つ農夫もない、右手は眞黑い森林の山が遠く〳〵連つてゐる、彼方にも樹木が茂つてゐる、あの邊が原東將校斥候の戰死したニヒトフヤの森があの小丘にも

雨を注いだ機關銃のはためきを聞いた

であらう、鐵道線路の兩側は萩の花や雑草の生い繁つた平野である、不圖自分は向ふの丘に金色に輝く十字架の屋根を見た『あのお寺の下がドネーヴスコエの兵村であります、二十三日にはあの村の白い屋根のあたりにドン〳〵と敵の絶彈が墜ちて來ました、此の邊の野原一帶は戰場であります、あの丘から向ふにダラダラ坂に下つた邊も猛烈な戰鬪を交へました……』と兵士のはなしは手にとるやうによくわかる『アッ!!首だ〳〵!!』と叫ぶ聲に不圖顧みれば黒い一個の人間の頭、多分過激派の奴が村の野良犬に掘り出されたのであらう首につゞいて

破れた外套が見える靴が見える過激派

もワンと擲かれたと見ゆる、汽車はお寺につゞいた波狀形の丘に來た、秋草の野に、白い畑のそばの花林にはまだツルゲーネフの作品にあるやうな白樺の林が點々見ゆる『ホラ、あの向ふに中隊長殿はじめ十數人の墓があります』と兵士が指す、蟲の聲、秋草の野!!六日前に鐵火はためく戰場は今また前の靜けさに還つて行手にクラエフスキー驛が見ゑ出した『此處が西田大尉の破壞した線路の跡であります』と言はれるまゝこんどの戰爭は敵も豫期せず我軍も豫期しなかつた日本軍は十二分に敵を誘引き寄せて

唯だ一撃に呼吸の根をとめんと計畫し

たるにも拘らず案外の退却に敵が外にも早く出て困つたやうであるとこの説明も聞いた、雨後と飛ぶる敵は戰を挑して一氣に敵中に突撃する日本軍の武者振り白兵で來る奴は世界で日本軍の外にはないと旌を捲いて逃げた過激派の驚きも實に無理からぬ事であらう、クラエフスキーの村に着いた、線路の傍には燒けた敵軍の貨物列車が倒れて向ふの野には燒ち破れた機關銃もあつた、貨物列車は此處で四時間ばかり停車した、何分この先のこエラヤ川の鐵橋が破壞されたためシマコフカ驛とは交通を斷たれたが今日から初めてわれ〳〵の列車が出かけるのである

停車場守備の日本兵は驛の倉庫を家と

して居た『何分此の通りで蚊がブン〳〵やつて來るので堪りません』と兵隊さんは眞ッ黒い顔をして追拂ひつゝ腰掛を見せた、水も亦非常な不自由で附近一帶がジメジメした濕地でありながら此處も飲料水がありません』と語る人もあつた、眞紅の太陽が興凱湖の方の地平線に沈む頃われ〳〵の列車は發車した、風は俄に寒くなつて大陸的な氣温の激變を現はして來た(八月三十一日の夜シマコフカにて)

◇我兵の守備するクラエフスキー驛(本社從軍記者撮影)

## ○征途に上る人々を眞心から慰問せよ

◇……平素著にエプロンでも掛けて汚れた襦衣を洗ふ位の覺悟が必要

○○團の精鋭は○日○○港に上陸愈々○日朝から北行する筈である、愛國婦人會本部では前回同樣出征兵士慰問のため會員が交る交る龍山驛に出て

▽茶菓の接待をする事になつてゐる、之に就て朝倉外茂鐵氏夫人を訪へば『お國の爲めとは言へ馬と同じ列車の中で我慢にして戰地に參る有様を見ますと、ほんとうにお氣の毒でなりません、此前は役員の方が出ていろ〳〵斡旋致しましたが、今度はもつと多くの人に出て戴くために日割を作つて會員に通知したさうでございます、私も寄々お誘ひして出來る事ならば毎日でも驛に參りたいと思つて居ります

▽著物なども幹事の大橋さんから成る可く質素にするやうにと申越ましたが、時局柄衣裝の品評會などを致すやうでは、戰地に參つて艱難をなさる方々に申譯がありません、平常著にエプロンを掛けて、穢れた襦衣の洗濯をしてあげる位の覺悟であつてこそほんとうに眞心から出征軍人をお慰めする事が出來るだらうと思つて居ります』更に總督府某氏曰く『西伯利出兵は我國民に取つては

▽重大な意義を持つてゐる恐らく國民も爲政者も國家總動員の覺悟を有つて居なければならない、然るに一向に緊張しないのは何事か、彼等出征兵士は嚴烈な寒氣と鬪ひ、敵と鬪ひ、屍を朔北の野に曝さねばならぬ人達である、一命を軍國に捧げて、征途に上る人達に對しては國民は、自ら熱的に感謝し、彼等をして國民の軍隊に對する信頼が如何に大なるかを知らしめ、以て其志氣を鼓舞し我國の眞誠を振起せしめねばならぬ、前回の通過に際して

▽小學校生徒が日章旗を手に手に振翳した時は、出征將卒は淚を呑んで、小國民の熱誠なる送迎を受けたではないか、此際在龍山諸君は大いに出征軍人を慰め其征途を盛んにしなければならぬ』

◇愈々廉賣米を賣出した米

## ○長崎縣に疑似虎列拉

### 軍港警戒す

長崎縣北松浦郡鷹島村に疑似虎列拉發生せるが同地は佐世保軍港に接近せるより同鎭守府にては目下警戒中なり(佐世保電話)

## ○前京都市長保釋

京都監獄事件に就き入監中の大野前京都市長は八日保釋を許可され假出獄せり(京都電話)

## ○俄に寂れた南大門

### 運轉時刻變更の影響

九日朝の降客僅に百二十人

九日から滿鐵線を除く朝鮮東京通の列車の運轉回數が減少した爲時刻の變更をなし寢臺車及食堂車を廢した事は既報の通りであるが、其の内これに

△不定期車として運轉せらるゝ場合ありとされた釜山發午後九時十八分南大門着翌午後十二時三十九分同驛發午後一時三十一分奉天着翌午前四時卅一分の北行第十三號列車と、奉天發午後三時卅一分南大門着翌日午前八時卅二分、同驛發九時卅分釜山着翌午前四時廿四分の南行第十二號列車と

△運轉本位となり、殆ど休止しない方針になつた事は非常に都合よい事として注意すべきである。それについて南大門驛では語る『旅客はそれやこれやで不案内な爲か八日夜邊から非常に減少した當驛では同數を減じた爲、例へば南大門の乘客が七十回有つたものが今度殺者十四回になつたのであるから、一時に乘客が殺到するであらう』と

△客車を増したが平常に比してこの一列車の乘客が可成り尠い。九日朝の釜山發午前十時、南大門着十時十五分の下客が百二十名といふ非常な淋しさであつた。從つて九日朝の北行午前五時二十分發も朝が早い爲下車客も少かつた』小荷物掛りは曰く『小荷物は少くなつたけれど九日から荷物は大抵物が停止した爲に非常に多くなりこれに

△發送が減ぜられたので大變だ。で貨物が積む爲に二十分も掛るのだから堪らない。東京の郵便も、新聞も釜山には來て居やうけれど汽車がないので明朝でなければ來ない』と

## ○二つ兒を産む

### 母子共に健全

## ○鹽の買占

### 當局警告す

支那商人の鎭南浦に於ける鹽の買占を爲す者ありとの風評あり當局に於ては調査する所ありしが元來鎭南浦に輸入する支那鹽は山東省より輸入するものにして鎭南浦にて

◇買占價格は十一杯乃至十五杯にて一圓(一杯は五升)なるが同地官憲は斯の如き買占をなすは目下の時局に鑑みて注意すべきことゝ認め同出張所に對し一應の警告を與へ更に今後の行動を嚴重監視し居れりと

◇百萬斤宛として八月十五日迄に鎭南浦に於て四百五十萬斤を買込み内百萬斤は既に他に賣約を結びたりと而して同店鎭南浦出張所は八月十五日頃より買占を中止せしも仁川出張所にては既に三百萬斤を買込み釜山にても同樣買込みたる模樣なるも數量は確ならず

◇神戸鈴木の鎭南浦支店は昨年四月一日より總督府と特約し鹽の專賣を一手に請負ひて販賣中なりしが本年度は總督府の直營となりしより鈴木は支那鹽を販賣する事となり本年三月初旬より支那鹽の買占を初め一箇月五十萬斤乃至

支那商人と合して各地の內地支那商人の手に販賣し居れり一方

## 殉死者へ同情

江華郡

岡面三成里荒井牧場雇人金澤本吉が自分直接の主人に當る荒井氏の死を痛嘆するの餘り殉死したる事は既報の如くなるが同牧場主荒井一郎氏は其の遺族に思ひ遣り金五十圓を郡廳へ送付し來りたるを以て同郡當局に於ては早速妻を呼出し懇に荒井氏の意を傳へ現金を手渡したりと

## ○陸軍通譯戰死す

### 小倉第十四聯隊の所屬

小倉歩兵第十四聯隊の露語擔任通譯木倉喜代治氏は戰死の旨留守部隊へ入電ありたり(小倉電報)

## ○市中の小賣屋で『廉賣米賣ります』

### 愈々九日から始まつた

### 些しも混雜しない……

◇……救濟會は細く長く續ける方針

京城救濟會にては九日より從前に比し其廉賣方法を全然變更し既報の如く府內各小賣商店に於て廉賣を開始することゝなれるが之れが爲九月一日以降取扱ひ居たる京城日報社其他外七ヶ所の廉賣所は之を全廢するに至れり

◇廉賣券は 鮮米 粟 麥 小豆及び外國米等にして内鮮米、粟、麥、小豆は之を通じて一枚の廉賣券とし一升に對し時價より各七錢の割引を爲す事となり居れりが外國米は別に一升の廉賣券を發行し

◇圓滑に運び居れりと

◇眞の細民にのみ配附

◇其の準備

◇配給する

## 緩衝機

(投書歡迎)

成身院主任に告ぐ 龍山生

## 演藝案内

本町三丁目 壽座

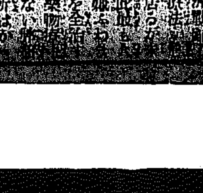
本町一丁目 壽館

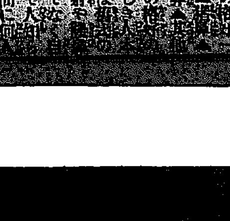
櫻井町 大正館

有樂館

黄金館

浪花館





## 鼻が高くなる

隆鼻器無料貸與

毒瓦斯

テンカン

獵銃賣却廣告

店員入用 京城本町二丁目 丸一吳服店

亡父葬送の際は御多忙中にも不拘態々御會葬被下奉深謝候乍略儀以紙上御禮申上候
大正七年九月八日
小川三之介
親族一同
友人一同

## 交通機關と統一
### 滿洲各線の不備

大陸の鐵道經營は其建設當初に當り必ず一定の理想を立て一貫せる主張を以て事に當らねばならぬ、假令ば南滿鐵道の如き大陸横斷の線路があるとするも北支線と見らるべき吉長線或は四鄭鐵道の如きは

### 京奉及東支鐵道

の如きも出來得べくんば同一規模の施設にして置く事は甚だ肝要である、見よ東輪に對する長春驛の設備を若之が同一軌道であつたならば同驛に於ける積替乘換に要する手數と時間とを省き自由に

### 直通列車運轉を

爲し得る事も出來る、併し此等は各國の經營にして居る鐵道であるから其當初の同一は不可能であるけれども相互協力して同一軌道に改良して置く事は必要である支那交通部に於ても之に鑑み

### 各線の組織統一

を圖り嚮に五名の委員を派遣して滿鐵會社に就き視察研究をなしつゝある該委員は孫以敬、孫文耀、朱祭承、朱隆承、丑萃賢の五氏であつて一日以來大連滿鐵會社に至り主として沙河口工場に就き視察研究をなせるが昨四日は本社會議室に至りて

### 重役と文書課長

に就き諸種材料の説明を聽き尚ほ研究數日の後歸途奉天を視察し北京の上は支那鐵道改良に貢獻すべき計畫であると云ふ、支那の如きすら已に鐵道統一の急務である事を悟り斯く調査に人材と力を費しつゝ其發展を圖りつゝある、況んや東洋の盟主を以て任ずる日本の國家的色彩を帶びたる

### 滿鐵の大使命や

重且つ大なりと云はねばならぬ、要には朝鮮鐵道の委託經營を引受け吉長線をも其經營を代行する事になつた、四鄭鐵道と雖も監部は日本人を以て處理して居るのであるからこれ等の點から推しても其統一的秩序を保つと云ふ事は甚だ容易であると信ずる、日支交渉に於て締結された

### 滿蒙五鐵道敷設

の如きは未だ其緒に就かず僅に西原私設公使により吉會線の借款契約を締結された位であるが此等布設に就きては滿鐵會社は宜しく其衝に當り其布設を急がしむる事は緊急問題である、否それより速に敷設を要するのは

### 開魯線又赤峰線

である此等は國家國防に對し必需の鐵道であれば支那側を促し急速布設を慫慂するのは滿鐵の責務であらう貿易の消長は一に交通の便不便によるものなれば鐵道布設を促進せしむるは即ち經濟的助長の一端であると云ひ得る又一方

### 軍事的行動の上

より論じても洮南線の敷設を焦眉の急とするではないか之等の點から推しても大陸鐵道の經營は只眼前の利にのみ走らず國家永遠の目的を以て其幹線に重きを置き枝葉線をして益々繁茂せしむべく計るは其根本策であらうと信ずる、或は軍事上或は經濟上何れの點より見ても交通の速進てふ事は忽諸に附すべからざる問題である（奉天）

## 從軍寫眞畫報　浦鹽派遣の米兵（岩谷從軍記者撮影）

## 西伯利亞の商勢力は漸次支那商の手に歸せんとす

北滿の時局進展以前から哈爾賓を中心として西伯利亞方面黑龍江沿岸或ひは東淸東部線一帶には日本商品の多くが支那人の手を經て多額に輸出されつゝあつたが今回事あれて以來大阪に於ける支那商人は北滿必需品の買占を行ひ頻りに大輸出を企て已に或一部は大連埠頭に陸揚げされて居るとの事であるが、然るに滿鐵の輸送力は水害の爲め頻出の結果到底此等品物を急速北送する事

◇**不可能** であり空しく倉庫内に堆積さるゝ事已むなき次第であると云ふ、而かも埠頭特產滯貨は依然三十二萬噸も殘つて居り奥地沿線にも八萬噸程の滯貨のある事故如何に努力するも輸送を敏活ならしめる事は出來ぬ新物資輸出の期に入らば更に輸送の困難を來す事は免れぬ輸送の困難のみに止らず北滿地方の

◇**缺乏** 物資を補給する事も出來ず從つて物價調節なども通り越して品物さへあれば値段の高下を論ぜず使用するの已むなきに至る事はないだらうかと杞憂するのである又在哈邦商の內にも時局柄物資需用の激增を見越し相當大阪方面に注文を發した者もあるらしいが此等も今日の輸送力では何時頃到着に達するやら知れず甚だ

◇**心細** い次第である殊に心細く思ふのは西伯利亞方面の大宗貨物砂糖とか麥粉とかの外凡ての日用雜貨の如き殆ど支那人の手を經て供給されて居り向後大阪の買占品は漸次彼等の手に依つて販賣供給されるのであるから將來西伯利亞方面の商勢力は殆ど支那人に

◇**獨占** される事はないだらうか日本商人も宜しく此期を利用して進出すると共に國家永遠的取引をも行し商勢力の扶植に努力して欲しいものであると一客は語る（奉天）

## 軍備の擴張と其の裏面

昨年蒙匪事件を利用して混成第五旅を增設したる孟督軍は防の喚聲を鳴らして更に陸軍の大擴張をなし以て自己の羽翼を張らんとの說あるが軍備擴張に伴ふ經費の出途は若干の補助に俟つとするも一部は本省人民の負擔に歸せざるべからざるを以て之を發表するの時間と方法に就ては極めて細心の注意を拂ひたるもの・如く過般來開催の聯合會の外縣代表者間を遊說して洞路の如きを試みた跡も又見はしが今回愈々之を公表するに當りても此事を自己の發議とせずして全民の切なる希望に出でしものとするの形式を採り紳士楊寺等の全を以て外は國防急に瀕し內は匪賊横行するも兵力單薄にして範圍に遑あらざれば現在の衛隊を改造して陸軍二十營を編成して之に備へられたしとの要する經費は全省の田租を當分增率して支辦したしとの紳白書を提出せしめ之に對して建白の趣旨は實に我心を得たれば近く省議會に附議し民意に順うて處辦すべしとの回答を與へたりされど該軍備擴張案は遂から省議會の問題となす可きが地租負擔の增加に對しては衷心不滿の議員も多數なるべきも督軍は極力威壓の手段を盡して其の通過を圖る事となる可しと又軍器に至りては高督軍が曩に濠江林業借款三百萬元の內百五萬元を割きて我泰平組合より購入したる三十八年式步兵銃一萬挺彈丸一千萬發は已に大連に到着し滿鐵と輸送交渉中なれば不日吉林に來着する筈猶車馬に就ては此の程督軍署より張顧問及び楊騎兵營長を察哈爾に派遣し四百頭を購入中なる由にて軍備擴張計畫は事實に於て着々進行中なりと知る可し（吉林）

# 北滿軍事

◆**新疆の防備** 新疆都督楊增新は嘛合爾軍隊が北滿出動以來敗殘の將士或は國境を脅かさんことを慮かり中央に電告して派出たる各方面に防備を布置したき旨申出でたり其防備の內容は邊境及び西藏兩方面に亘りして其の豫定地を編別すれば左の如し

●邊境方面防備　塔爾巴哈台騎兵四營、步兵二營砲兵一隊、綏來騎兵三營、旗步兵二營、烏什騎兵二營、排砲一隊、哈什葛爾騎兵四營、步三營、砲步一營、蒲昌兵三營

同方面に於ける防備兵は舊へ幾分ありと雖も兵器の如きは全部舊式なるを以て到底新教育を受けたる過激派軍の如きを遮ふる能はず中央政府は須らく新式兵器を採用せられ防備を堅固にするを要すと

◆**華職の決行** 奉天張作霖軍長は征南軍出動の當初に當り徐樹錚をして兵備を總攬せしめ直隸省に奉天軍總司令部を置きて徐自ら副司令に任じ百方畫策配置を恣まにしつゝありしが前日張督軍赴軍の日徐等の各項劣迹を查明したる結果直ちに徐樹錚の副司令たる職權を裁撤し並に軍糧城に於ける奉天軍總司令部を撤去せり同總部揚宇廷の職を各ひ凡そ徐樹の推薦せる員は一律に其の職を罷めしめ茲に悉く張總司令の節制に歸し奉軍副司令の名義を廢し已に命令を發し奉軍の直隸に於ける司令部を撤退する事を告示し該部にありし諸官員をば一律に歸奉せしめ改めて他方面に活動せしむべく處理せり

◆**黑龍江省防備** 黑龍江省國境は益々緊急を加へ防備の治ねからざる關係あるべきを慮かり各路防備軍を分割し五大區域を定め責任を以て防守嚴密なるべく國防總司令鮑督軍は各將士に示達せり即ち（第一）防衛區域黑河（第二）防衛區域滿洲里（第三）防衛區域海拉爾（第四）防衛區域烏哈爾拉（第五）防備區域索倫にて更に洮南を以て第六防備區域となすべく定還せり

◆**兵器製造所** 東三省兵工廠設立の議は曾て三省督軍間に協議されたる事なるも經費支出難の爲遂に行悩みの姿なりしが最近洮南北兩方面の軍事益々緊急となり軍器の需用頗に增加したる結果奉天軍械廠の如き貯藏軍器殆んど皆無の狀態となりたるより張督軍は切に兵器造廠の必要を感ずるに至り本廠を奉天に分廠を吉黑兩督軍と協議中なれば近く實行を見るに至るべし（奉天）

◇◇**獺の皮** 近來內地に於ける獺皮の需要激增したる結果滿洲方面より盛んに輸出し相當利益を居る者多きを以て年々騰貴し昨年の如き已に三四割の高價を現出したりしが近來支那人側が好んで外套を著用する者多く其襟或ひは袖口に獺皮を使用する事大流行となれるため更に其需用を喚び前年に比し二倍或は三倍の相場を見るに至れり且つ本年の如きは北邊動亂の爲めに依り狩獵に從事するもの尠く自然其出額の減少を免れず北方產出の品薄にして好方面下のみなりとて相場は一枚三十五圓乃至二十圓を唱へつゝあり尙ほ昂騰せんとしつゝあり

◇◇**麥紛** 北滿に於ける諸物資は時局漸く騰貴を顯し其底止する所を知らず哈爾賓の麥粉の如きも數日前迄は一袋五十七八留なりしが一躍六十七留を唱へ尙騰貴の氣配を示し市中思惑筋の買人氣を喚びたる爲め或は八十留に達するやも保し難く殊に同方面は麥粉の需用等頗る增加し來たれるも北滿方面は缺乏の極に達し其價格の高下を問はず需用する事は既に漸くされつゝあれば南方面に向け移出するもの尠からずと於ては哈市に於ける製粉能力を以てしては到底需給を充分なる得ず從つて南滿方面に向ひ手を伸すものあるべく已に之を見越し南滿麥粉も何分の騷氣配を示し來れり同方面の買手筋の如何に依り南滿麥粉界も大變動を見ん（奉天）

## 小學校を出たばかりで
◆心掛次第で高等官に◆
なれる遞信事務生の募集　初から月に卅五圓を給

年來滿洲郵便局に於ては從事員の缺乏甚だしく且又時局の進展に伴ない勃興せんとする滿洲將來の開發に鑑み如何なる方法を講じても人を得るの必要を認め今回左の方法に依り多數の傭員を公募し通信機能の充實を圖るべしと

（イ）通信傳習生は約六箇月間大連に於ける管理局養成所に入學せしむるものとす
（ロ）卒業後は一ヶ月三十五圓以內なる事
（ハ）入學試驗は高等小學卒業程度にて之に合格したる者を養成し一日五十錢の手當を給與する
（ニ）修學に必要なる書籍は貸與し大連以外の入學者は寄宿舍に收容する事
（ホ）試驗は九月十日頃大連、旅順、奉天、遼陽、安東、營口の各郵便局にて施行す

尙ほ其他內地にても公募、熊本廣島兩郵便局にて同月までに試驗を行ひ合格者には旅費を給すと右につき希望者は九月十日迄に願書を提出し直ちに受驗入學すべし入學人員は制限せず幾百人にても差支なく當局の意氣込にて希望者は甚だ好時機なり就職後優秀の者にて東京遞信學校へ官費入學の途ありて遞信高等官吏たる事を得べし（奉天）

## 牛價益々高し

咸北道慶興郡灣峴牛市場は大正三年十月露國側の要望に依り日露兩國官憲が協定の上鮮牛露領輸出に便する爲め設置されしものにて其取引牛は漸次增加して大正五年中の如きは四千六百頭價額十六萬餘圓に達するの盛況なりしも昨年來露貨暴落の影響にて殆ど輸出牛取引絕無の狀況なりしが今回の露國出兵に伴ひ俄に復活して數日前に三十餘頭の取引輸出を見るに至れるが尙は續々輸出されつゝあり而して昨今の輸出牛は全部浦鹽シエツトより汽船にて浦鹽へ搬出されつゝあり市價は牛頭秋にて骨付肉一布度（我四貫三百餘）五十ルーブル乃至五十二ルーブルを唱へつゝあるが昨今北鮮に於る牛市價に增し騰貴の有樣なるを以て買出に困難しつゝありと（淸津）

## 滿洲產業界

◇◇**遼陽麻** 遼陽方面に於て產出する苧麻の買付けは殆ど奉天貿易商の手に依つて支配され年々苧麻出廻りと共に人を派し極力買付けを行ふを例とせるが本年も已に北期に近けるが未だ貿易商の進出を見ず只二三取引店の手を經て那々契約をなしつゝあるが昨年の今日に於て百斤洋六圓七八十錢なりしも本年に於ては十二圓見當を唱へ居るを以て內地賣行き相場に比較し利益の有無も計り難き切詰相場なれば除り捗々しき契約を見ざるが如し殊に本年の銀相場が漸次邦國の宜配なるを以て或は昨年の今日の如き六十八九圓七十圓と云ふ高飛なる銀相場の現出するなきやと

## 四鄭開通式
◇來る十五日四平街にて◇

四鄭鐵道開通祝賀は同鐵道開通以來延期に延期を重ね來りたるが愈々來る十五日を以て盛大なる開通式を行ひ日支官民多數を招待して同鐵路の觀覽を請ひ且つ祝賀宴を催す筈なるが同鐵路局が發したる招待狀は約六百名に及び滿鐵沿線、奉北支那、朝鮮及び日本等にも發送し當日の商除興場及び模擬店等に出入する事を得るもの二千名といふ大盛況を呈すべく[illegible]

## 北鮮の鑛況

西鮮南鮮方面の鑛區の殆ど探險開爭せられたる今日未開なる北鮮は各方面鑛業家の焦點となり鑛區の探險爭奪に狂奔しつゝあるの有樣なるが隨つて未開の寶庫も漸次世に現はれつゝあるが最近に於て宮密郡連川面櫻洞に於て一大鐵鑛を發見され既に出願中なるが同地の鑛區は三菱兩者が各六七鑛區を出願中なるが同地の鑛床は海岸に近く鐵量も豐富なるべき見込にて頗る有望なるが如し（淸津）

## 京城春川間道路

京春間の道路は水害の爲め一時不通となりしも郡當局の熱心なる努力により旣に應急修理せられ自動車も開通し交通上支障なきに至りたりとも猶工事完成せざるを以て[illegible]

## 蠶況

★**秋蠶**（咸鏡北道）　咸北道管內に於ける本年の夏秋蠶掃立數は千二百八十枚にして七月卅日前後に於て掃立月末上簇せるが掃立後天候順良なりし爲め育蠶容易にて蠶兒は極めて健全に發育せるを以て收繭も好成績にて豫定の收繭三百石を超過する見込なり（羅南）

★**秋蠶**（江原道）　蠶況良好にして養蠶組合の賣買價格は等七十九圓二十錢、一等七十二圓二等六十四圓八十錢三等五十七圓六十錢四等五十四圓四十錢約七十石收繭の見込なり（今川）

★**米**（江原道增收）　本年江原道は稀有の豐穣にて今後特別なる天候の不順なくむば米作の植付け面積約五、三七七町步に對し二千五六百石の收穫あるべく去月の水害も作物に及ぼす影響は甚だしからざるにより約一二割增收の見込なり出穗約五割害蟲の發生なし（春川）

## 淸津の救濟會

淸津にては田府尹の發起にて警察署長府協議員新聞社長等協議の上細民救濟の爲め淸津救濟會を組織し細民には內地人に對しては米一升に就て十錢朝鮮人に對しては粟一升に就て六錢の補給をなす事となり警察にて調査の細民に對し購買券を配布する事となれるが補給金は一般篤志家の醵金に待つ事となりしが去月三十日迄の醵金額二千八百餘圓に達せり因に淸津港目下の極民者は內地人三戶鮮人卅七戶也と（北）

## 農信

★**米豆粟**（慶北）

◆**水稻** 慶尙北道に於ける本年度の水稻の作付總反別は十二萬四千二百四十一町四反步にして去る五日の調査によるときは本年の收穫豫想高百六十五萬六千八百六十四石なるを以て前年度に比し十六萬六千二百二十二石即ち一割一分二厘の增收見込の由なるが本月に入てより一般に概して陰鬱の天候を持續せし爲め一時稍憂慮を抱かしめしも同日頃より天候恢復したる爲め今後開花中の氣候適順なるを得ば前記の豫想と大差なき豐作を見るべしと

◆**大豆** 慶南道內本年の大豆收穫豫想高は九月十日の調査によれば三十七萬九千五百八石にして昨年の收穫高三十三萬八千四百八十三石に比し一割二分一厘の增收見込なりと（大邱）

★**大豆**（城津の本場）　咸北大豆の本場たる城津大豆本年の作柄を見るに播種後天候順良にして發育良好に豐作を豫想せられしに七月に入りて霖雨連日續き著るしく生育を阻害し濕地のものは枯死する有樣にて頗る秋收を悲觀されたり然るに幸ひに八月に入りてより天候恢復しその作況稍同せり今日の所にては平年作に二割減の一萬二千五百石內外の收穫あるべき豫想にて內地方需要を約七千五百石とし移出可能量は五千石內外なるべし（城津）

好評經濟的事務用　金ペン付
パインビジネスペン
定價壹圓九拾五錢
京城本町通一丁目　京城日報代理部　振替京城三〇〇番

日英米獨政府專賣特許
新劑發賣
陸軍一等軍醫正　ドクトル　都築甚之助氏發見
かつけ新藥
强力 アンチベリベリン 効力
二倍以上
【說明書進呈】

拜啓諸彥益御繁榮奉賀候每々御懇情御引立を蒙り難有奉多謝候陳は豫て都築先生年來研究の結果アンチベリベリン末劑現今發賣致居候物より約二倍以上の成分を有する新劑を御發見に相成先般來精製中の處製劑相整ひ候に付本日より發賣仕候間何卒舊に倍し御用命仰付られ度奉希願候　敬具
追て新劑定價左の通りに御座候

（末劑）
五十瓦入　金壹圓貳拾錢
半ポンド入　金五圓也
壹ポンド入　金九圓六拾錢
注意　舊末劑は製造中止仕り候

定價
注射液　六筒入　金壹圓參拾錢
同　五百入　金四圓參拾五錢
同　百五十入　金[illegible]
エキス　廿五瓦入　金八拾錢
丸劑　拾貳個入　金六拾錢

腸內强力殺菌新藥
ワカ末
醫學得業士　若林哲朗氏創製
赤痢、チブスの如き傳染病が僅少の日數にて治癒する藥劑あらば世は抃舞して之を迎へん
適應症（殺菌）ニ因ル腸疾患就中急性及慢性腸加答兒腸炎。赤痢。腸チブス及パラチブスノ初期。大腸菌性膀胱加答兒。其他大腸菌ニ因スル諸病
ワカ末ハ大正六年三月十五日發行細菌雜誌第二百五十八號に於て發表し第十八回北里研究所同窓會に於て報告せり
說明書送呈ス
發賣元　東京市麻布區笄町　南信堂藥局
發賣元　大阪市東區堺筋伏見町一丁目　南信堂大阪出張所

# 商況

## 東京期米特電

九日前場 一節 二十六圓四十九錢

## 兵庫期米特電

九日前場 一節 二十六圓九十五錢

## 大阪三品特電

七日前場 九月限 四三、七〇 十月限 十一月限 十二月限 一月限 四二、一〇

## 大阪期米特電

九日前場 當限 中限 先限 二十九圓九十七錢 二十七圓三十七錢

## 下關期米特電

九日前場 當限 中限 先限

## 雜報

### ●正米見送り

### ●河筋賣物は此邊一段落

### ●釘付狀態

### ●餘り樂觀仕難き

### ●鮮白下押す

日ゝ社會貝の値上げ發表を機とせ…一事は既報の如くなるが當地は…下全くの杢品切れ…

### ●水原地方の馬車荷車の廻著

### ●附値五十錢安

### ●砂里院新玄米下押し望み難き

### ●早稻新米は上出來

### ●三十二圓七十錢

### ●麥粉次第高

### ●今賣止同樣

### ●相場不同

### ●支那粟弗々

### ●新物出廻期に入り

### ●輸入望み持合ふ上

### ●物依然手堅し

### ●肥料は不味

### ●硫安

### ●硝石

### ●食料品强氣配

### ●香料は昻進

### ●砂糖は漸騰

### ●掛費は嵩む運賃其他の

### ●瓜哇輸出本國相場

### ●二圓高の入電

### ●又々二三十錢方引締

### ●眼先一段引締

### ●機械油値上げ

### ●値上げ發表の方一圓十錢

### ●上一圓方引揮發油

### ●大麥健實

### ●至極穩

### ●再擧買付の

### ●碎米賣行不振

### ●眼先多少安見込

### ●海産物と産地

## 下關相場

## 各地商況

◎木浦米況 大阪は依然として沈默を守りて買付き來らず又假令口下買付き來れりと雖も共に米價調節期限中なれば殊に…

## 南大門廻穀

## 仁川正米

## 仁川與米

## ▲九日前場

## 仁川豆米取引所

九日の十一月限

## 大阪株式特電

## ▲大株觀

## ▲堂塲米殊

## 北濱たより

## 昻騰したるが此邊賣物漸く多く三錢ご押し四錢に依然保合の裡に小戻し

## 廿六番角力

毛谷村六助 第三席 桃川桂玉口演 浪上義三郞速記

毛谷村六助は神隱しになつて歸つて來たと云ひ觸らしたのは、師の一嘗の春母のおかつは次第に衰…

と故、舍弟神崎侯をお供へこなすって十時傳右衞門を附人として、久永要三、今尾新八の三人が今日は非番を幸ひと 太『オイ今尾櫻ケ岡の護生寺の櫻は大分盛りださいふじやないか、何うだい今日はこから三人で櫻見物に出掛ようじやないか。

久『成程もう護生寺の櫻は見頃かだじやアーつ出掛よう就いては徒歩では風情がないから騎馬で行かう 今『然し久永騎馬こいつた處で我々が平常から馬をチト攻過るから厩當番も貸すまいこ 久『なアに御上の御用こいへば貸さない事はない然らば出かけようこ、太田久永、今尾の三人は厩に參りまして厩頭の金左衞門に 太『金左衞門我々三人は御上の御用で野田山へ參らんければならん 金『夫等の事に御役目御苦勞に存じます 太『では少し急ぎの御用故徒歩では間に合んから三頭の馬を御貸下さい 金『御上の御用なれば仕方がご…

久『今尾、太田何うだい、彼の人込の中を一人の傷人も出さずに無事に蓋込乘り通したのは日頃の馬術の練磨による所 今『いやお互に一時は彼の人込の中を乘り通す事が出來ぬこ思つたが御同樣に無事乘り附けたのは結構ではござらんか』 太『おッ之れから野田山へ一ッ廻らうでは無いか、山櫻は又眺めも一入でござる然らば出かけようこ野田山を指して駒を急がせて來て見れば茲は櫻ケ岡こは遊びも除り面白くないな、矢張大勢の中で騷ぎながら見た方が風情がある 久『それやさうだ、その方が面白い、然し折角茲迄來て此儘戻るのも風情が無いから此櫻の枝を…

一枝づゝ切つて袴へさし櫻の花が一輪づゝ散りながら馬を飛ばし恰度城下へ入る迄は散り盡して仕舞ふだらう、跡から見て實に花の散るのは美麗いものだ之は昔元曆の時梶原源太景季が生田の森で矢箙に梅の花をさし… 三人共一枝づゝ袴へさし之は手下し先に太田勘右衞門續いて今尾久永こ今度は城下へ駈來る… に太田の馬は如何なるものに驚いたか、ヒン……こ一聲嘶いた… ちこなる馬上に堪らず勘右衞門はごうと落ちた

### ◎滿洲で曹達製造

### ◎面白い懸賞

### 九月十一日九星

## 仁川米豆取引所仲買人 齋藤榮之助

## 仁川米豆取引所仲買人 志仲買店

## 田中金兵衛商店


人蔘エキス 京城本町 電話一四八〇・八七〇番 津村兄弟商會

最上清酢 日本一 マルカン印

ほまれ味噌

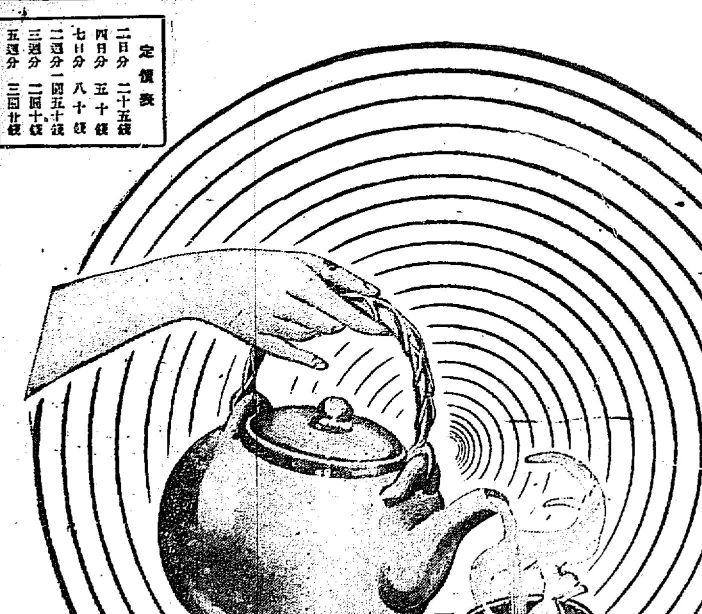
上等醤油 日本醤油株式會社 京城出張所 電話二四五番


## ▲京釜線南行

## ▲京仁線

## ▲湖南線

## ▲群山支線


定價表
二日分 二十五錢
四日分 五十錢
七日分 八十錢
二週分 一圓五十錢
三週分 二圓十錢
五週分 三圓廿錢

本舖 東京・大阪 津村順天堂

〔世界中のドコの藥店にもあり〕

血の道 子宮病 には 國産靈藥 中將湯が一番ヨクキキます

學理
輓近の藥物化學はいよいよ振出藥の眞價を承認し參りまして、東西の藥學者は口を揃て振出藥の効果を唱導して居ます「中將湯」は振出藥中の覇王で流法腎藥復活の先驅者であります。本舗は流石に世界第一の婦人藥發賣元たるだけの諸設備が完全して居ります。わけても製藥部の機關は行屆いて居りまして、立派な藥學士藥學者が試驗管を手にして一々嚴密なる化學的研究を加へて藥質を吟味致して居ります、そして學理上からの完全優秀を期して居ります

事實
眞價は無言の推薦状だこい、格言の通りで、中將湯の的確な効顯に就ては殊更自家廣告を致しませんでも、萬天下數百萬の愛用者方が生た證人でありまして、今日の盛名はみんな藥効の眞價が齎す推薦状の賜物であります、はじめて中將湯を召上る方はナルホド卓効に驚かれます、他の藥等と服み比べた方は一生涯中將湯以外のクスリは見向も遊ばぬやうになります、何と言ても中將湯のやうに欧米の婦人界にまで信用のある責任藥は他には斷じてありません!

京城日報

[illegible]五百億弗に飛躍 [illegible] 四十二億五千萬弗以 [illegible] 國及び債務國政府は之に關して何等 [illegible]

## 京城日報　農本立國論（上）

[illegible]の獨立自給は、如何なる時[illegible]を問はず、概[illegible]は、更めて[illegible]までもなき事柄なるが、天下太平の時に在りては、有無の交通自由自在なるの故を以て、動もすれば商工主義者流のために邈視せられ、或は敬遠せらるゝを免れざりき。然るに歐洲戰爭勃發以來、交戰各國は、いづれも食料問題に[illegible]焦慮する所あり、從來舊世紀の遺習として排斥したる農本主義[illegible]として氣息を回復し、食物自給論は、今や經世家の念頭主要部を占むるに至れり。特に最近我邦に在りては、例の米騷動を眼前に見て、食物問題の不解決が如何に恐るべき結果を持來すかといふことを痛切に經驗せるが故に、何程西洋の商工主義に心醉せるハイカラ論者と雖も、農業を打算外に置くの無謀なるを悟了せしや疑ひなし。吾人は此の機會に於いて聊か農本立國の要義を闡明し、併せて食物の獨立を論ぜんと欲す。

我邦は氣候中和にして、風光秀美、山の幸に富み、海の幸に富み、寔に世界の樂土たることは、吾も人も能く心得居ることながら、芝蘭の室に居るものは、久しうして其香を知らざると均しく、吾人は平生之に就て格別の感を抱かざるも、之を他邦と比較し觀るに依りて、始めて御國の有難さを知り、崇仰の念の禁じ能はざるの狀あるは、又理ある次第なれ。今より三百三十年前、元祿年中我國に來遊せる、獨逸生れのケムペルは、長崎江戶の間に往來して、將軍に謁し、要路に交はり、在留二年餘、頗る國情を審にし、歸國の後、日本誌を著して、不可思議なる東洋の一國を彼土に紹介したるが、其歸後の一說は、かく百物足らぬことなき美はしき邦は、異邦と有無を相通ずるの必要なければ、此邦が鎖國政策を取れるは、政略上よりも寧ろ自然の勢ひなりといふか喚稱に在りき。是れ獨りケムペルの觀察のみに止らずして、其の前後に渡來せる西洋人の所見も略之と一致せり。此の時代より我國の物資は增すあるも減ずることなく國勢は進むあつて退くことなければ、今日の日本は德川時代の日本に數倍の優位にあるやいふまでもなし。即ち我國が世界の樂土たるや、今も昔に異ることなきなり。若し能ふべくんば國を鎖すこと舊時の如く、獨り桃源の裡に立籠りて、自足自給の生活を爲す方が如何ばかり人生の幸福なるやも知るべからざれども、さて是は想ふべくして現實にすべからず。否、世と共に推し移り、汎く世界に求むるに依りて、國勢はます〳〵隆興することなれば、今の時に鎖國時代を夢みるの至愚なるはいふまでもなし。而して世と共に推し移り、汎く世界に求むといふことは日本帝國の本領天賦を喪失することにはあらず、我が國有天賦の國土は其まゝ、有りのまゝにして、今も昔に異ることなく、日本國民はいざといふ場合には、矢張り獨立自給することを得るの天惠を有し、又實力を具ふるなり。而して此獨立自給の道は、時局の轉變、世運の進步如何に拘らず、何處までも、何時までも之を保有し、之れを維持せざるべからず。實に此道に遵由し、此國策を保維することは、國家長久、民族繁榮の一大要義なればなり。

自由貿易主義の最高潮に達したる十九世紀に於ては、商工に國境なき說が到る處に唱へられ、國は必ずしも百物を產出し、又之を保有するを要せず、特殊の農產物又は特殊の工業のみにて存立するを得べし、しかのみならず其特長の點のみにて國を立て、其他の必要品は之れを國外に仰ぐことが、國榮わ堅なるの道なりとせられたり。此說は一時我邦をも風靡して、其の農本主義は放棄せざるべからずとの說、學者經世家の間に盛んに唱へられたることは、吾人の記憶に新なる所なり。此說はもと英國に起りしものにして、英國の如く海外に廣大無數の領土を有し、且つ饒充せる國富を擁する國に在りては、或は適切なる主義ならんも、それすら今回の戰亂に際し、敵國の潜航艇戰略の爲めに、少からず恐慌を起したるにあらずや。況して、國勢國情を殊にする他國に當て嵌め得ざるは勿論、實は國家存立の本義と相扞格し、民族繁榮の本意に悖戾するの方ならずばあらず。各國が之に模倣するの愚に陷らず、英人の植民より成れる米國すら反對に產業の保護に勉めたるは、蓋し至當のことにして、生存の獨立を必要とするの主義は、必ずしも此度の大戰爭を待つて興りたるにあらず、唯此の大戰爭に由りて、此の主義の必要なることが、一層痛切に深刻に、各國人に普く感知せられたるのみ。而して國民の食物を國內に於いて自給するの切要なること、亦各國の此經驗を得したる所にして、此事は上帝が戰爭を介して、放恣なる西洋の人類に與へたる一大教訓なりといふも決して誣言ならざるなり。顧つて我邦を見るに、肇國の太初より、農本立國の大義を定め、永久無謬に則るべき大道を垂れられたる、祖宗の宏猷宏謨、寔くも畏きの極みと申すべし。

本紙定價 一ケ月金七拾五錢 [illegible]
發行兼編輯人 東山[illegible]
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 京城日報社

## ◆生活の壓迫と救濟策◆
## 今日の禍は明日の福（上）
子爵 前田利定氏談

生活の壓迫に就ては天下萬人の呼に痛切に感じてゐるところであるが有產階級に在つては諸物價は如何に騰貴するも其所有の動產及び不動產は社會の大勢に伴なうて騰貴するから生活上大した痛痒を感じない、又下層民に於ては或る場合には慈善事業の惠みにも浴することが出來又廉價米購入にも平氣で出掛けられるし而も其購入に際して五圓紙幣などを持參して居るところを見ると比較的餘裕がありさうである、茲に於て最も生活難に惱まされてゐるのは國民の中堅たる中流階級の人々である、即ち百圓二百圓以內の俸給に依つて生活してゐる人々は體面を維持して行かねばならぬ關係上其生活難は實に悲慘なものがある、米價や諸物價の暴騰してゐる今日二割や三割の臨時手當が何になろうか實に燒石に水の感があるではないか、斯迄に生活難は中流階級を襲つてゐる、然し斯る事は既に世人の口に上つてゐる處であつて今更めて言ふ程の事でもない又是に就ては官民等しく救濟の方策に腐心研究中で不肖等も研究會の一員として末席を汚してゐる以上大いに調查研究せざるべからざる問題であるが不幸にして調查機關を有しない限り經濟學者や其他諸學者の調查を俟つより外はない而して後に於て研究を重ねざるべからざる今日の場合纏つた意見を發表する事は出來ない、然し單に予一個の偶感として腦に浮かんだ、けの事をお話すれば此度の米價暴騰に際して富山縣の女房一揆が導火線となつて各地に暴動が起つた其起因は食料問題であるといふ事は天下一般識者の言ふ處であるが其經過を見るに始めの中こそ食料の叫びであつたが漸次日を追ふに從つて貧者對富者といふ樣な意味を加味して來てはゐないかと思はれる貧者の富者に對する經濟的憤懣不平不滿が之を動機として爆發したのではあるまいか、然して之等貧者の胸に刻まれたる不平不滿は實に永く胸に抱してゐたのであらう、それは是を鎭撫の爲めに出動したる軍隊にさへも反抗したといふ事實があるではないか是に依つても貧者の胸に刻まれてゐた憤慨の如何に深かりしかを想像する事が出來るであらう、然し騷擾は國家の不祥事であることは論を俟たない、畏くも一天萬乘の大君の宸襟を惱まし奉つたことは此の上無く恐れ多い事である、茲に於て予は私かに感じたのである、それは若し貧者が富者に對する憤慨を其の儘押へ〳〵してゐたならば其憤慨は重なり重なるであらう而して何時かは破裂する時機が到來せずにはゐられまい其時は實に今日の騷動位では濟むまいと思ふ（東京支局）

◇初秋　（東大門外）　石田富造

## 我鑛業家の活動
### 西伯利に於ける

西伯利亞經濟援助計畫の發展と共に併せて產業開發の企畫を立て民間大資本家中には既に社員又は技師を西伯利地方に派して實地踏查を試むるもの尠からず就中礦業に對しては最も愼重遠大の計畫を以て之に臨めるもの、如く現に日本に於ける

◇最大の某富豪 の如きは帝國軍隊の出發前に於て技師數名を沿海州に派遣し主として沿海州に於る礦山踏查に着手し最近浦鹽日本義勇兵の手に難無く占領されたりこの時ある某市鉛礦山及び附近の某鐵山の視察を終へたりと報ぜられ又別に

◇後貝加爾方面 にも社員を派したるが最近達したる情報に依れば金山豐富にして採掘獲得亦容易なりとあり近く委曲報告の爲め歸朝する豫定なりと云ふ又之と相對する一富豪の關係の製鐵會社にても創業日尚淺く現在の製造能力を以てしては僅に自家用船舶材料を供給し得るに過ぎざる故是非

◇第一期計畫を 西伯利亞鐵山に於て進めん方針にて是亦七月末技師一名を沿海州に特派し年末迄に調查を了へて一先づ歸朝の豫定なりと聞けり此他一昨年一西伯利探鑛を思ひ立ち大規模の探鑛隊を派遣し事情ありて中止せる某大鑛業會社も今回再び技師、社員、通譯等十六名の踏查隊を派遣せりと云ふ此他二流以下の鑛業者に於ても夫々計畫を立て、活動せる者尠からざるが如く

◇又某石油會社 にては觀察加の油井探鑛を志し既に視察員出發したる形跡あるが時恰も結氷期に向ひ黑龍江口ニコラエスク近海を警備せる某國軍艦は既に採掘したりとさへ傳へらるゝ程なれば極力急速に視察の目的を遂げんことを焦慮しつゝあるものゝ如し而して最近右の中の一踏查員よりの情報に據れば『本邦鑛山探檢者は

驚く可き多數 に上れる如くなるも米國の事業家の活動には遠く及ばず、殘念乍ら彼等の足跡を辿るに過ぎざるの有樣なり併し礦山は頗る有望にて殊に烏蘇里鐵道沿線は地下富く[illegible]なりと云ふも過言に非ず黑龍江沿岸亦石炭石油の露出せるは珍らしからず貝加爾湖畔には雲母村ありて

◇雲母夕陽に輝 きて滿山の觀者へ難く砂金及び金山就中有望なり』これ西伯利に於ける邦人の礦業經營は現在東清鐵道沿線某地に於て安質母尼の試掘に着手せる者あるに過ぎざるが當業者は一般に採掘、獲得に就て悲觀する者無く徐て此際救援調查其他官邊の指示援護を望まず寧ろ民間の

◇自由活動に任 せ政府は民間の獲得せる利權の保護と保證に任ずれば足れりと爲す意氣組なりと（東京）

## 各國穀類產額
各國とも多大の增收

千九百十八年度世界穀類產額に關し最近羅馬尼國際農業協會所の發表する所によれば米合衆國冬麥小麥は過去五箇年の平均に比し一割五分の增收を示し加奈陀も同一の增收見込なり佛蘭西は平年作に比し些少の

△增收を示せる のみならずチュニスは平年作に比し約六割八分の大增收にして此大增收は佛蘭西の食料供給を潤澤ならしむるものなり又ライ麥に關しては米合衆國は平年作に比し八割五分增收加奈陀は七割一分增收の見込みなるが近年ライ麥の食用の効果は小麥に劣らざること證明せられたるを以てライ麥の大增收は聯合國民の食糧供給を確保する効あり次に大麥に關しては米合衆國及び加奈陀共に二割二分の增收を示せり然れどもオート麥につきては何れの方面も概して成績良好ならず平年作に比し

△些少の增收を 示せるは僅に加奈陀あるのみ英國佛蘭西和蘭スカンヂナヴィヤ諸國埃及においては概して豐作なるも伊太利及び瑞西に於ては平年作に劣れり英國に於ては穀類の生產に關し農務局は特に法令を發布して農作に對し損害を加ふるものに對して六千圓以下の罰金或は六ケ月以下の禁錮に處する如き非常手段を採るに至れるが是等も農作上大なる効果を示したりと尚米國に於ては明年度收穫の種類につき政府は農業家をして作付反別の增加を實行せしむるの案を立て各州に反別增加割合を定め强制的に之を實行する筈にして此の

△計畫は全國民 の賛成を得目下準備中なるが其の結果として冬蒔小麥のみにても六億三千六百萬ブッシエルの收穫を豫期しつゝありと（東京）

□並行線休載 汽車時間改正の結果九月原稿不着に付休載


教育學界に於ける新權威

專門大家百廿五名分擔署名執筆

大正七年 大增訂改版

教育大辭書

各官衙學校教育者家庭必要の大寶典

二千部限特賣

定價金廿五圓 特價金拾八圓 送料內地四十六錢 其他一圓五錢

特賣 九月中切

教育學術に關する我國唯一の百科全書として斯界の歡迎激甚を極めし本書は多大の經費を投じ全部の大改訂を敢行し全內容を一新し茲に特價發賣す量に於て約四割を增し內容に於てアツプツーデートたるを失はざる事本書の如きは眞に其比儔を見ざるなり

內容見本進呈 送料二錢

即時送本

四六倍判天金全三冊 總紙數二千三百餘頁

東京神田 株式會社 同文館 振替東京一三五



一、大邱銀行新築工事
工事請負入札廣告
入札保證金ハ各自見積代金百分之五以上
入札者ハ滿二ケ年以來其業ニ從事セル官公署ノ證明アルモノニ限ル
入札希望ノ諸方ハ本行ニ就キ入札心得書及契約書案等熟覽ノ上
來ル九月二十二日午前十一時ヨリ營業證明書入札保證金ヲ添ヘ本行ニ
御入札相成度此段及公告候
大正七年九月 日
株式會社 大邱銀行



朝鮮農業經營者唯一の指導書出づ
朝鮮總督府農商工部長官 山縣伊三郎閣下題辭
朝鮮總督府勸業模範場長 關屋貞三郎閣下序文
農學士 本田幸介先生校閱
學校長 高山徹先生編著
總クロース ハンドブツク三十八字詰十五行 一千四百七十一頁
定價貳圓五拾錢 送料拾貳錢

朝鮮農業寶鑑

本書の內容は朝鮮の風土、作物栽培、普通作物、特用作物、蔬菜、果樹、花卉、肥料、土壤、土地改良、農產製造、林業、畜產、養蠶、農業法規等を網羅し、朝鮮に於ける農業經營者及農學生の好參考書なり
發賣元 京城本町 大阪屋號書店 振替京城五三三



◎豫約申込本月末日限 （見本）通知次第送呈す （注意）豫約外に販賣せず

通俗 世界全史續編

續編 世界之日本史一冊（西村醉夢著） 世界之支那史一冊（青柳篤恒著） 現代之大戰史二冊（薄田斬雲著） 四六判布製全四冊 總紙數二千餘頁 寫眞版二十餘枚入
▲豫約價即納四圓、分納壹圓拾五錢四回、送料入用
續編發行 十月より毎月壹冊宛發行四ケ月完成

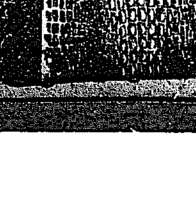
今次發表の三書は絕對無類の新快著なり。邦人の海外活躍史を詳にせんとする支那の對外關係史を摸らんとするもの原因經過を知りて將來の歸結を推及び歐洲戰爭の原因經過を知りて將來の歸結を推し國民の世界史的智識を涵養するの最大快著とし合讀の要求に應ずるもの、新智識普及機關として好個の世界全史を成すのみならず之を正編（十六冊）と合して名實共に完備せる現下讀書界の熱烈に要求せる所なるが、上記三書は江湖の要求に應じ豫約方法により之を頒ち且つ今回に限り正編を增刷して正續全部の豫約にも應ぜんとす。期間甚だ短きを以て申込の好機を逸して悔を殘す勿れ。

正續全部 正編十六冊（古代列國史、希臘史、羅馬史、暗黑時代史、十六世紀史、十七世紀史、十八世紀史、十九世紀史、附錄年表地圖）續編四冊計廿冊
【豫約價】即納廿圓、分納貳圓廿錢宛十回、送料入用 四六判布製、總紙數壹萬餘頁、着色地圖廿八枚、寫眞百四十餘枚入 【發行期】十月より毎月貳冊

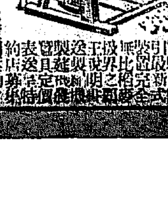
發行所 東京牛込早稻田 早稻田大學出版部 振替一一二三番 取次所 各書店



清爽たる肌
精神も身體も輕い、心地よい氣分は美容、洗身料として隨一の評ある
ウヅマキ石鹸
の使用によつて得られます
東京橫山町 天野源五郎

旅行に必ず店の鞄を

東京芝區櫻田伏見町角 內田靴鞄店 電新三二 振替[illegible]
定價表郵送 御一報次第送呈す

朝鮮人の衣食住
覺永生著 寺內總督題字 中樞院副議長李完用序文 定價二十五錢 郵稅四錢
朝鮮の事情を知らんとする者は朝鮮人の事情を諒せんと欲せば先づ本書を一讀せよ！
發行所 京城鍾路 大和商會出版部

稻麥扱

構造簡單 使用輕便 能率優秀 [illegible]
東京本所長崎町二日本發明奬勵會

## 烏蘇里方面戰報

# △ハ市占領經過
### 我騎兵部隊の大成功

既報の如く我騎兵部隊は九月五日ハバロフスクを占領したるが我軍は烏蘇里出發以來實に八十七里之が經過に就き某參謀の語る所に依れば敵の主力が烏蘇里河の鐵橋を破壞したるは八月二十三日午後三時なるが我騎兵は途中修理を施しつゝ三十日夜イマンに達したるは實に機敏迅速の行動と云ふべし此間

◎諸所の敵 と小戰鬪を行ひたるが越えて九月二日主力はビギンに到著し一日行程十里の進路を三日に亘りて進軍せり此時先頭部隊はヴイヤゼムスカヤに達し同夜後方の主力部隊に對して一の報告ありたるが其要旨は『ホール河ハバロフスク間の線路は使用に堪ふ依て先遣部隊は未明ホールに向つて出發す』と云ふにありたるを以て官內聯隊長は即夜星を戴いて進發し

◎晝夜兼行 の急行軍にて四日朝ヴイヤゼムスカヤに到著せり之より先遣部隊は鐵道故障の箇所に修理を加へつゝ前進して遂にハバロフスクに突入したり前夜ヴイヤゼムスカヤに在りし主力は五日早朝鐵道を利用して約三十里を進行し夕刻ハバロフスクの堅壘に難無く進入せり而して斯くの如く殆んど

◎天馬空を 行くが如き行動には敵軍は甚だしく狼狽せるもの丶如くヴイヤゼムスカヤよりハバロフスク間にて陸軍省公表の如き多大なる鹵獲品を獲たり敵が周章狼狽の極ホール河の鐵橋を破壞し得ざりしは我軍の爲非常なる幸福を齎せるものにして我騎兵部隊の大成功と云はざる可らず（東京特電）

# △降雪前ブ市へ
### 騎兵隊北進計畫

大井將軍麾下の部隊は各所を守り九月三日烏蘇里を進發し早やイマンに到著したる筈なるが先發部隊は鐵道修理を加へつゝあるを以て本隊の進軍は比較的容易にして近くハバロフスクに到著すべし尚目下騎兵部隊は北進の意あり降雪前にブラゴエチエンスクに前進の計畫に出づ可きを以て今後黑龍戰の幕を開くに至るべしと豫測さる（共防協國濟…東京特電）

# △我軍ハ市鹵獲數

陸軍省公報＝六日ハバロフスクに進入せる我先發部隊は七日敵河川用砲艦十七隻、無線電信局、火砲百廿餘門、彈藥車十五輛、馬匹七十頭、自動車七臺、鐵條網材料多數を鹵獲せり（東京發至急電報）

# △我捕獲敵艦艇數

某所著電＝ハバロフスク附近にて敵艦スメルチエ級砲艦八隻、モンゴロ級十隻、ブーリヤ級通信艇十隻逃亡し居りし之等は獨逸人マグデブルグの指揮下に屬し他に軍艦五六隻ブラゴエチエンスクの上流に有りしが今回我軍の手に捕獲されたるは武裝解除せる軍艦五六隻通信艇十隻なり右通信艇は何れもハバロフスクの下流サンデイク減軍工廠にありたるを我軍包圍捕獲するを得たるなりと（東京特電）

# △チ軍スレーチエン占領

チ軍はスレーチエンを占領し交通復活せりと（哈爾賓電報）

# ◇獨露新協約調印

四日發露國よりの無線電信に據れば獨露兩國間に領土變更問題及び露國の財政上の賠償に關する協約調印されたり右協約中には『露國は北部露西亞にて聯合軍に對抗し戰鬪を行ひ獨逸は芬蘭が露國を攻擊せざるべきを保證す』との一項を含めり（倫敦電報）

# ◇獨の民心鎭撫策

巴里發某所著電＝ブランデンブルグ軍管區司令は目下英佛軍今回の勝利を誇張し獨逸の軍力其他に就き民心を動搖せしめんとする者あれど這は全然無根なりと諭告し獨民心に不安を抱かしむる虛報を流布する者は一年以下の禁錮又は千五百マルク以下の罰金に處する旨を公布し伯林其他の各市にも通牒せり（東京特電）

# ◇獨各都市戒嚴令

ケルン（獨逸西部の大都市）フオルクス、ツアイツング紙の所報に據れば伯林及び其の他の都市にては人民益々不穩なるより戒嚴令を布けり（アムステルダム電報）

# ◇獨抑留船員陰謀

九月三日獨逸船員は智利に抑留されある獨逸船の機腹を破壞せんと陰謀を企てたる事發覺し智利海軍官憲は防壓手段を執りたるが智利全國を通じ非常なる憤慨を惹起せり（國際通信電報）

# ◇ル氏と獨植民地

ルーズベルト氏はラフアエツトにて一場の演說を試み日英兩國に依て征服されたる獨逸植民地を抑留して是を聯合國の講和條件に含ましめん事を勸告せり（紐育電報）

# ◇對廣東政府協議

廣東軍政府は廣東海關を押へ關稅を押收せんとしつゝありとの領事團の報告に接し北京外交團は二三日中に會議を開き是に對する協議を爲す筈なり（北京特電）

# ◇東三省巡閲使任命

支那政府にては今回張作霖氏を東三省巡閲使に任ずる旨七日附大總統令にて公布せり（東京特電）

# ◇辭令

九日附左の通り辭令ありたり（東京特電）

陸軍歩兵大佐 鉾田俊
同 高梨慶三郎
同 西原爲五郎
同 村田信乃
任陸軍少將（各通）
陸軍少將 西原爲五郎
補歩兵第廿二旅團長
陸軍少將 鉾田俊
待命被仰付（各通）
陸軍少將 高梨慶三郎

# ◇佛國大使動靜

日光に避暑中の佛國大使ルニョール氏は家族同伴八日夜歸京せるが近く重要任務を帶び本國に向ふ可し（東京特電）

# ◇ク囑託危篤

內閣統計局囑託クレアンソウ氏は尿毒症にて七日以來昏睡狀態に陷り生命危篤なり（東京特電）

# ◎總ての輸送機關を利用せよ
京管某當局者談

九月より鮮鐵にては特別輸送を開始せるため朝鮮內の貨物輸送力

▼非常に少量 のものとなつた、殊に陸線發達絡大貨物の如きは全く當分の間全然停止する事となつてゐる、特別輸送の期間は素より永い事でなく各列車の運轉は不日復舊するのであるが運轉が復舊しても特別輸送は當分續くのであるから朝鮮內及び朝鮮と滿洲並に內地間の貨物輸送力は甚だしく減殺されるのである、時恰も穀類の出廻り期を控へ朝鮮に於ける最も輸送の繁忙な時である、更に內地行きの連絡貨物は三月四月の申込分まで今日

▼滯貨として 殘存せるあるに此輸送力の大減退に際會しては荷主並に一般に對し鐵道としては甚だお氣の毒であるが國家のため止むを得ざる事情に出づるものであるから何とも致し方はないので滿鐵でも無論考究を進めるが一般にても鐵道輸送力が內地との連絡に於ても朝鮮內に於ても不足を告ぐるしきものあるから其の對應策としてあらゆる交通機關を利用する事に努力せられん事を希望せざるを得ない、乃ち京仁間の貨物輸送に漢江を利用するが如き最も賢なる方法と思ふ、又近年道路が到る所完備したから

▼道路の利用 も閑却しては不可ぬ、輸送の狀態が斯く常態を失ふ關係上仁川や鎭南浦方面の入港船も自然殖ゐるであらう又荷主は殖やす樣に少々運賃を高く出しても船の入港を求むる方法を講ぜられん事を望む、運賃低廉の理由から鐵道託送に據らんとする如きは此際可成避けて欲しいのである

# ◇第一回軍需評議會
### 寺內首相の訓示

九日午前十一時より首相官邸にて第一回軍需評議會開會大島會長以下評議員出席、寺內首相の訓示あり次いで大島會長の挨拶後議事規則を附議し後鈴村中佐の各國軍需工業動員の現狀に關する講演あり午後三時散會せり首相の訓示次の如し（東京特電）

軍需品の充實如何は戰爭の勝敗に至大の關係を有す政府は戰時に於ける物資力の統一運用平時に於ける諸般の準備的施設の爲め軍需局を置き軍需工業動員業務を統轄せしむる事とせるが之が統一運用は官民一致の努力を要す可きにより別に軍需評議會を設けたり軍需工業動員業務は平時諸般の調查計畫を爲し一朝有事の際は全能力を擧げ軍需品補給の用に提供せしむるにあり我產業は發達充分ならず加之最近民心詭激に走れり各位宜しく努力あらん事を望む

## 食料問題の研究（六）

# ▽食料獨立と國家（八）
### 主要食料獨立の用意 某教育家談

我國は明治の初めまで略二千五百有餘年の間食料に獨立して居つた偶々凶年に際して隨分悲慘な目に遭つたこともあるが北代も食物の研究が案外用來て居り、

▲粗食に堪ふる 習慣も出來てゐた由來我國は瑞穗國と稱へられ食を足すを政治の要諦とし又ものである神事と農事と離れぬ樣になつて居つたり　陛下の御即位式と農業の儀式とが結付けられて居るが如きは世界に國多しと雖も獨り我國のみの世界風俗であらう、そして久しく我國は食料の獨立した國であつたが今日に於いては最早自給自足が覺束なくなつて來た非常の豐年が續くかさもなくば平時輸入の容易な時は左程困難を感じ苦痛を甞むることも無いが一朝事あるに際しては甚だ憂慮に堪へぬ狀態にある事となつた、それで私は私の考へてゐる

▲主要食料獨立 の用意に就て下の七項を述べて見度いと思ふ（第一）食料獨立の必要を鼓吹し此問題に就て國民の協力一致の必要を悟らしむると大切である、悲しい哉國民の多くは此問題に就ては今回の米價暴騰に依り餘程痛切に感じては來たが今尙進んで研究すると云ふ意思に乏しく只爲政者の爲めに任せ或は批評を加へて快として居るに過ぎぬ（第二）食料の獨立と我國土の利用程度を明かにする事である食料は年々增加する率と之を生產する土地並に地力の增進する率とが併行せねばならぬ土地に限りあるとすれば地力を如何に維持肥培すべきや土地地力に餘裕なかりせば之を如何にすべきやは我

▲帝國の經營に 關する大問題である特に朝鮮は之から開拓利用すべき將來を有する土地であるから此點は餘程研究の興味がある（第三）食糧と農民との關係を研究することである食料を生產するは農民であるが農民は常に食料のみを栽培するものではない如何にして農民をして食料の生產に努めしむるか何程の農民あらば食料の生產に遺憾なきを得るや如何にせば農民の食料生產の能率を高むるを得るや等は必ず研究すべき必要がある（第四）は食料貯藏法との關係を明治にすることであるが是は食物を得るを以て足れりとすべきで無く食を足すことが出來ねばならぬ、幸ひに貯藏が出來ても有用の時に融通分配が

▲遺憾なく出來 ねばならぬ徒らに貯へられて殺價騰貴を來す樣では所謂食を足す功德が顯れない筈である此點は豫め用意することを要する（第五）は食物の經濟を巧にする訓練である、食物により人間は往々多食を要せしむる傾向があり又常に食物によりて節約する營みがある故に食物を節約的にせしめ無用ならしむるは或は食物の生產と同一結果を來すことがあるから之が訓練が大切である（第六）には食物の營養價値を研究する事である我國には此種の

▲研究を缺いて ゐる故に如何なるものを如何程攝取して可なりや調理の方法により如何なる營養價値に變化を來すべきや食物の配合によりては所謂學術的研究を缺いてゐるが故に或は徒勞に屬することがあつたり餘計な心配をしてゐる樣なこともあらんかと思はる、のである（第七）には食物の創造を研究することで野草を食物にするとか、樹の芽を食用するとか砂糖に硫酸アンモニヤを加へて蛋白質物を創造（獨逸は發明せりと聞く）するが如きとは之から先大切な問題である或は食料獨立の最後は此研究で解決がつくではないかと思はる、のである

▲以上は其主な るものであるが所と時とで色々用意すべきことが澤山ある筈である是等を遺漏なく研究するのが國民としての職分である

# ◎官吏一般增俸
### 明年豫算一項

既報の如く政府は高等官五等以下一般官吏に對し再度の臨時手當支給の議を決し實行するに至りたるが物價騰貴の狀勢今日の如くなる以上所詮之を明年度に持續するの必要ありと爲し大藏當局にては目下之に關する調查を急ぎ居り

▼其方法 は（一）經常增俸の樣式を採ると（二）本年度同樣臨時手當の形體を採るとの二途に外ならずして一に財源の如何に依り決定さるべき問題なるが此間に處して一部の者は財源關係に於て他に議論あるも要するに多く累を及ぼさゞる點に鑑み且は官吏個人の生活に安定を得せしむるの點に顧みて右の二案以外年二期又は四期に分ち勤惰に應じ支給する賞與金制度を確立し金額を遂次累進するの案を唱ふる者もあれど一方に反對論も多ければ矢張

▼上記の二案 中の一を擇ぶに至るべく當局の調査に就き究極する所は其內孰れに決定するとも其の增給は本年度の如く高等官五等以下判任官以下全般の一部に止らず官吏全般の增給を見るに至るべく其の增給率か平均五割とせば現在四割のものには一割乃至二割五分のものには二割五分追加して全然增給せざるものは新に五割を支給すべく之が爲め國庫に於て四千五百萬圓の經費を增加するの見込なりと（東京）

# ◎地籍整理調査

臨時土地調查局にては總督の命により府郡島に於ける土地臺帳地籍圖及び關係簿冊の整理を完全にし土地調查の成果を確實ならしむるため左の各郡に就き地籍事務整理に關する調查をなす事となれり▲忠北永同▲全北益山扶安金堤▲全南光州羅州潭陽長興康津▲慶北興海迎日▲慶南昌原固城宜寧▲黃海延白平山黃州▲江原鐵原▲平南中和▲咸南定平永興

# ◎東拓滿洲貸出

八月末現在東拓滿洲貸出高を見るに大連支店扱ひ定期貸六十一萬八千四百三十二圓二十六錢年賦貸三十八萬六千四百六十圓二十九錢奉天支店扱ひ定期二百二十五萬五千八百四十五圓年賦百七十七萬五千六百七十六圓五錢以上合計六百四十三萬六千四百十三圓六十錢にて前月の五百九十二萬二千八百七十五圓九十二錢に比し五十一萬三千五百卅七圓六十八錢の增加を示せり

# ◎貨物取扱注意

近來鐵道院線行き貨物にして荷造り及び鐵屑類各個の荷造り大に過ぎ一個の重量三百斤乃至三百五十斤のもの多く爲めに聯絡地點に於ける作業上多大の時間と勞力を要するのみならず積卸の困難は破損減損等の故障を生ずる原因ともなり殊に目下一般勞働者不足の折柄に付今後可成は右大きさを相當縮小し重量も亦百斤內外のものに改むる樣鐵道院より京城管理局に通知し來りしに付一般の注意を要すべし

# ◎棧橋規則改正

十一日附府令を以て釜山稅關棧橋使用規則中戰時軍用船舶に就ては稅關長は朝鮮總督の認可を得使用料を免除する事を得ることに改正の旨發布即日施行せらるべし

# ◎水道工事竣成期

過般の水害にて工事上多大の障害を被りたる京龍連絡水道工事は其後着々進捗しつゝあるが來る十五日頃迄には竣工を告ぐべしと

# ◎實業家視察團

朝鮮實業家視察團一行は十二日午前四時五十三分南大門驛著直に京城ホテルに入り朝食を取り午前十時南大門驛發仁川に向ひ同地視察午後四時五十分仁川發歸京一泊十三日は市中を視察し午後六時より商業會議所及び實業家の主催に係る朝鮮ホテルの歡迎會に臨み十四日午前五時二十分南大門驛發平壤に向ふ由

# ◎鐵道應援隊員手當

特別輸送列車增發の爲め鐵道院より出張を命ぜられ目下入鮮中なる車掌及び機關手火夫等二百二十三名に對しては普通給與は勿論鐵道院にて支給すれども滿鐵京城管理局にては出張旅費一人に付き三圓を支給しつゝあり

## 人事消息

▲北野三郎氏（大邱合名會社技師）九日來城入京
▲金子照高氏（鈴木商店員）九日夜出發東京へ
▲岡田成興地方法院長 同上
▲田中生二郎氏（光州農興銀行長）同上
▲高島幹太郎氏（群山…）…
中の所九日より出勤

## 鳥瞰 烏組

米國の戰爭氣分は益々旺盛になつて最早張し切つて居る戰爭の爲ならば何事をも犧牲に供すると云ふ勢ひは却々以て素晴しい者だ▲シアトル市長のオイル、ハンソン君等は市長として事務を掌握する傍ら無名の職工として先月の十五日から黃服を著て▲毎日午後四時から夜の十二時迄イリクツテ造船所で勞働者となつて働いて居る▲此の事が甚だ市民に好印象を與へて忽ち市中の辯護士十二名と牧師數名とが市長に見倣うて職工となつた▲而して夜間を利用して勞働に從事して居る者が▲少しく多くの事務を取ると何だとか、乎だとかいふ何の百出する人間にはチト出來ない藝當だ▲近頃紐育市では人間縮減から女を巡査に採用する事を始めた▲先づ妙齡花の如き婦人を馬に乘せて騎馬巡査を養成し市內を巡邏させた處が非常な好成績である▲北處で此の實驗から此の成績の好い騎馬巡査を多く使用する事になるだらうとのこと▲流石は米國で却々突飛な妙案を實行する事は天下一品である▲擧動の際など『あら貴方其れは不可なくつてよ』なごやさしく出られたら暴徒なども力拔けがして亂暴は能うすまい▲之れが正に柔能く剛を制する方法かも知れぬ▲本年の富士登山者は男六萬八千五百八十八人で昨年より千六百人少い相な▲女は五千九百八十四人であるが去年から見ると此方は三千百餘人增して居る▲と云ふのは近來女學生の團體登山者が激增したからだとの事▲女人禁制など云つて居た富士山も聊か吃驚して居るとだらう

◎金融市場緩和 …六百萬圓從來九百萬圓なる變化を見ず只前途に於ては資金の移動と迅速なれ相當緩和の緊張を…により金利によりて金融市場は一種の變態を…

仁川明米

仁川米豆取引 九月の十一月限

課題及び募集規定


## 日本一

九月號の要目
「日本一」時評……法學博士 浮田和民
西伯利出兵事情……浦鹽新聞社長
ブリアート人……毛利八十太郎
收入增加の新研究 本號より連載 上野一也
服主收入增加の捷徑
諸官廳會社銀行商店者の實例
中流婦人の勞力活用
安月給取の叫び
米騷動評論
英國電氣界の革命……三宅雄二郎
總て教育の罪……浮田博士
大阪陣……堀江博士
急の道力……理學博士
早起商店に對する懸賞 ―第一回東京早起商店懸賞發表―
哀史（……）松原木公
醫師殺人の實例
小說埋れ井……岡本綺堂
小說美人の影像……松居松葉
講談伊勢音頭……松林伯知
口繪 飢えたる人の怨み
一部定價金十八錢送料金一錢五厘 一年分送料共大號共金二圓
發兌 東京牛込 南北社出版部 振替東京一九四番

## 謹告

生儀三十餘年來頑固なる痔疾に惱み居候處今回京城久技肛門病院長久技秀喜氏獨特神妙なる無痛注射療法に依り些の苦痛も無く全治仕り候段一家の幸福之れに過ぎず茲に同院長同醫員諸氏に奉深謝候併て同病相憐むの趣意に依り謹告仕候尚入院中懇切なる御見舞を賜はりたる各位に乍略儀以紙上御厚禮申上候 敬具

九月十日
元山横山兄弟商會主 横山喜太郎

## 魚釣具 投網 卸小賣

鳥捕用カスミ網各種あり 御用命次第定價表進呈
京城永樂町貳丁目 吉備商會 電話三一四番 振替京四三三八番

## 子供募集

年齡十三四歲より十七歲迄確實なる保證人を要す採用の上は當店合宿所に宿泊せしめ相當給料を與ふ望の者は自筆履歷書携帶本人來店あれ（電話にて問合は謝絕す）
京城 三越吳服店

## 冬帽子 東京製帽子卸專門

新形冬物全部荷揃 多少に不拘御引立の程願上候
本店 東京市日本橋馬喰町四丁目 山脇製帽所
京城府漢江通八番地電話二三三番 近江屋 山脇帽子問屋

## 株主各位

當會社第壹回四分の一拂込期日は本月拾四日に有之候間當日までに遲滯なく取扱銀行へ御拂込被下度候也
京城府黃金町二丁目東洋拓殖株式會社內 東洋畜產興業株式會社創立事務所

## 濟生堂

京城 藤井百太郎
主治 胃腸病、子宮病、肺病、肋膜病、花柳病、眼病、神經衰弱、慢性病
時間 自午前八時至午後四時

山縣五十雄 村上唯吉 共著 富の道しるべ 定價十五錢郵稅二錢
京城太平通 振替京城三〇 京日代理部

確實なる貴金屬は信用ある弊店にて求められよ

本町二丁目 村木時計舖 京城支店 電話四七一 振替京三一九〇

金地金及砂金高價買入

## 京日案內

事務員採用
店員入用 京城本町二丁目 日之出商行
ゴム玩具卸商 太陽商會
金地金砂金高價買入 京城府本町二丁目 村木時計舖
鐵道貨物取扱 京城黃金町三 丸一運送
分析室落成 鑛物試驗所 京城黃金町一丁目一九二の九
ほねつぎ 柔術道場

# 長戰に疲れた獨逸
## 内情は餘程逼迫して居る　愈々最後の日が近づいた

四方八方から敵を受けた獨逸の内情は其後益々甚だしくなつた樣だ如何に國民を

▽叱咤督勵 しても長い戰の疲れは遂にどうする事も出來ない經濟上にも國民が受けてる打撃は非常なものであるそれはつい最近に起つた確實な出來事である彼の退敗に退敗を重ねつゝある西部戰場へ在獨同盟軍隊中の二聯隊が繰出される事になつた時の此聯隊の將卒の

▽大部分は 之を喜ばない寧ろ正々堂々と反抗の態度に出た戰ひの爲の戰ひならばもう我々は其處へ行つて武器を取る必要を感じないと云ふのである即ち明々地に軍國主義を呪つたのである然し長官は之を不持なりとして其中の硬派分子百五六十名を一時に引捕へ銃殺の刑を與へたそして死に就いた將卒の態度は極めて

▽從容たる ものであつたさうだ次にミュンヘンでも約七百名の兵卒が同じく西部戰場に送られんとするに對し反抗の氣勢を示したので何れも厭伏されたそれから同國の最大軍器工場であるクルップ會社の職工は二萬人丈け拔かれて同じく西部戰場に送られ持ちつけない銃を持つ事になつたが其中には不具者もあり

▽又は碌に 働けない子供見たいな人間が交つてゐたと云ふ之を負て見るも如何に同國の内情が急に迫つてゐるか・判る今に此氣運は何かの機會に乘じ一大勢力となり内亂の導火線を作りはしないかと思はれる（米參謀談）

# ●一度の試食で外米黨に
## なつた愛婦會員　久水様のお宅でも食べて被居ると皆婦人は語る

既報の通り愛國婦人會朝鮮本部では二十餘名の會員が集まつて外米試食會を催したが、某貴婦人が語へば試食會では

◈外米四分 日本米六分の割合で炊きましたが味が、大へん宜しうございましたので、皆さんが口を揃へて以後は外米を用ひる事にすると申して居られました私の宅でも二三升ばかり買つて來まして水加減を少し多くして炊きましたが、臭味もなくなつて可成に食られまして

◈酒を入れ ますと、久水外事課長様のお宅では、毎日一回づゝ外米だけを炊いて、召上つて居られるさうでありますが、其外の方々も、時節柄質素にせねば世間に對して

◈申し譯が ないと申して外米をお用ひのやうです、總督府や遞信局などでは外米を希望者にお分して居るさうでございますが、私共では役所から頒けて戴くことが出來ないので、市中から買はうと思つて居りますが、何處の米屋でも賣つて居ないので困つて居ります

◈或る役所 では府廳から六七石ばかり買つて、局員に賣つたが、始めのうちは誰も手を出さなかつたので驗して見ると、内地の女中や家内に買はして置いてると云ふ表面は外米を食べる事を恥のやうにして居たさうですが、何と云ふ

◈得張り な人達でせう、私達は二三年前までは一升十五錢位のお米を食べて居たのですから諸物價の高い今日此頃十六七錢の外米を食べる事さへ贅澤に堪へられないではありませんか外米が不味いとか恥辱だとか言ふのはと言ふもので、

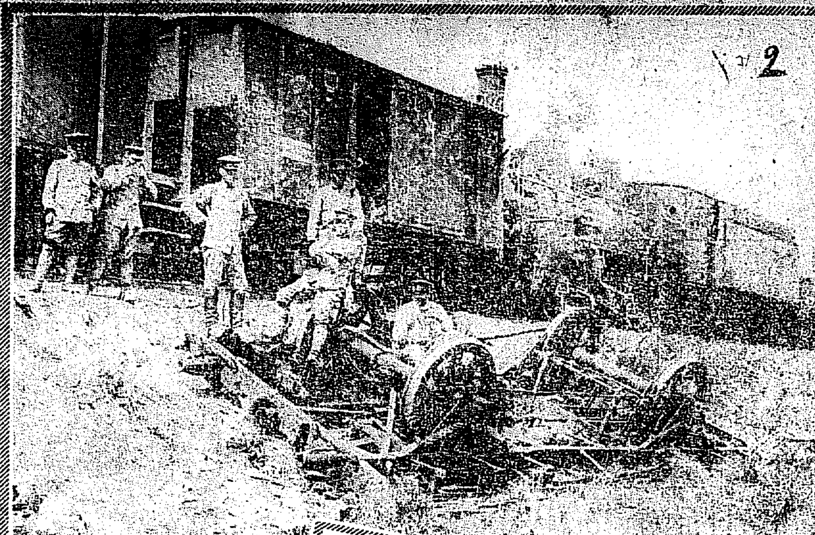
◈向上した 生活の情勢のため外米を食べない人達が多いと言ふ事は悲しむ可き事だと思ひます

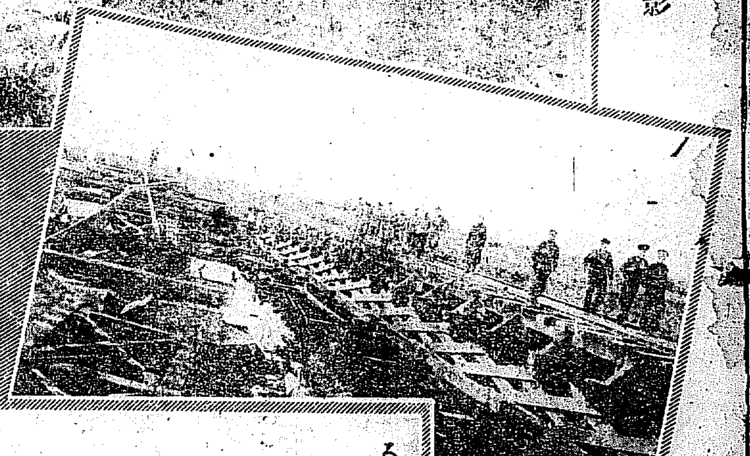
# 更に第〇〇團〇〇部上陸
## 御用船二隻に分乘して

▲第〇〇團〇〇部第〇〇隊第〇〇及び第〇〇團〇〇部第〇〇〇〇團〇〇部隊合計約〇〇〇〇名を搭載せる〇〇丸及び〇〇丸二隻の御用船は〇日朝入港せり（〇〇特電）

▲〇〇日午前〇時〇〇〇〇長及び〇〇〇〇長は上陸後直ちに自動車にて〇〇部に入れり（〇〇特電）







（一）破壞されたるペーラヤ川の鐵橋、クラエフスキー驛の七八百米突北方にあり廿四日朝敵は同橋を破壞して退いた川幅は約四十米突新しい橋は鐵道隊に依て急に架設せられて天長節の二日後に出來上つた新橋は隊長の名に因んで『岡本橋』と命名された（二）クラエフスキー驛附近で我軍に破壞占領された敵の裝甲列車の殘骸（三）クラエフスキー驛附近の新戰場から距られた草原には勇士の足跡がまだあり／＼と見ゆる

# ●河内乘組の二勇士
## 行賞さる

海軍三等機關兵曾我田梅吉及び海軍三等機關兵櫻井清の兩名は軍艦河内に乘組服務中突如發火機受動遮斷機切斷して爲めに艦内暗黑となるを見るや兩名は危險に迫れるを忘れ萬難を排して應急修理を施し次いで電動を起し爲に多數乘組員の行動を助けたる事少からざりしが身は遂に

★最後迄止 まり艦底全く沈沒して再び下當すべからざるに至り遂に艦を出づるの遑なく殊に將來有望の身を以つて艦と共に擧るに至りしものなり抑も河内の沈沒たるや時恰も宗犬に際し咄嗟の間に引き起りたるものにして其の狀況一層凄慘なるものあり其の間に處して

★毫も死を 顧みず己が持場を支持し倒れて後已みたる兩人の精神と其の功績とは各士卒の……

# 戰線へ（一）
金谷眞

◇浦鹽の街は東西に長いとばかり思つたが停車場から北行すると案外奧も深かつた。汽車は浦鹽背後の砲臺を見つゝ、黑龍灣の碧水を見つゝ、朝鮮人街を見つゝ、一番河二番河を過ぎてウゴリナヤ驛に着く、浦鹽を午過ぎに出て二時間經つた、途中海には日本〇〇〇が居るのと家には紅帽の兵士が居るのは意を强うした

◇此の邊には朝鮮人が非常に多く窓外の小河に洗濯の女が京城附近のまゝに働いて居る、野はすつかり秋の景色で日本と異ならぬ七草の色とり／＼、狹い畑で圍まれた畑に黍い日向葵草の花が見ゆる、西一帶に人は乾したり或は生のまゝで此の實を食る、支那人が西瓜の種を嗜むやうに……

◇ウゴリナヤ附近は遠く人の浴場がついて居るが此處にはまた米國から供給した鐵道材料の山が落く遲に並んでゐる、驛の附近に居る米國兵は『此の材料は俺の國から來たものだ……』と繰返し／＼語るさうである。お蔭で日本兵も鐵が天から降つたものでないとがよく解つたと語つてゐた

◇午後四時廿分ラズドリノエ驛に着いた、驛には米國兵が澤山居る、山には赤煉瓦の二階建ての兵營が嚴しく並んで前は一面に平野である、兵營は優に二個師團の兵を容れるに足るといふ、露國の東方經營にも金がかゝつたことである、露西亞は極東にたらし込まれて破産をしたとも云へる、煉瓦の家からはヒョッコリ日本兵が顔を出して警衛とした

◇地圖を見れば此處は朝鮮の羅南と相對應したところである、コンパスを立て、見ても豆滿江畔の慶興から約日本里數の四十五里内外、朝鮮國境の標桩（ノウキエフスコエ）から一直線のところである浦鹽背後の防備として充分の用意をしたものであらう

◇深江寺副隊長に逢つて聞くと此邊には近來馬賊が來ることもあつた、しかも數挺の機關銃を有つて露、支、鮮三國の人の集團四百名ばかり、先日も附近に來たと云ふので米兵と協同して出かけたが遂に見失つたといふ

◇何分日、支、露三國の境界に近いからいろ／＼な用件があり殊に阿片の製造に用ふる罌粟の花は此の一帶の畑に雪の如く咲き亂れそれをせしめるせしめぬで鐵砲騷ぎも起ると云ふ（つゞく）

# 寺内伯に報恩の爲
## 全北の豪農白南信氏が軍用米を獻納する理由

全羅北道益山郡益山面裡里豪農白南信氏が過日其の筋へ對し軍用米として籾四千石の獻納を願出でたることは既報の如くなるが今回氏が右獻米を爲さんとせる理由を聞くに白氏は曾て各銀行より事業資金として約十萬圓の負債を有し既に

▲家資分散 の悲境に陷らんとしたるを以て大正五年中朝鮮銀行に此れが救濟方を申込みしも成らず最早如何とも爲し能はざるを當時の總督たりし寺内伯は朝鮮に取りて斯の如き有爲の人を此儘に爲すべからずと直ちに朝鮮銀行に命じ同氏の不動産を擔保として殆ど無利子同樣の低利を以て

▲整理資金 の貸出をなさしめたり然るに其後大正六年末頃より穀價地價共に騰貴したれば順次經營上餘裕を生じ鮮銀よりの負債も其過半を償却し得るに至れるのみならず最早全額償還の方法十分にして今日の如く家運を挽回せるは之れ一に寺内前總督の

▲恩惠に依 るものとなし常に報恩の機會を俟ちつゝありしに今回偶軍用米買收の擧あるを聞知し我事に於て自己の持籾全部四千石を擧て獻納すべく決心し八月二十四日病を押して全北道廳に出頭し鈴木長官に對し詳細陳述の上其手續きに及びたる次第なりと

# 兵士の掠奪
## ●長沙城外で

其筋著電に據れば九月六日長沙城外に於て……（以下不鮮明）

海軍三等機關兵　鍾田梅吉
敍勳七等授青色桐葉章
海軍機關兵　櫻井清
敍勳八等授白色桐葉章

右の恩命を拜したり……

# ●廉賣と施米
## 八日の狀況

……

# ●入場券減
## 九日は百枚弱

南大門驛の列車時刻改正に伴ひ見送客の減少を來した……入場券は一時に大に減じ九日朝は……計千五百四十枚を一日に賣上げたる……

# □救濟金寄附

金五十圓　李根洪
金三十圓　千炳文

# ●馬卒電車に轢る

九日午前八時二十分……第六隊……

# ●安東木炭拂底

安東に於ては……

# ●我戰死者の行賞
## 何れも近日中御沙汰あらん

露領沿海州方面に於て戰死を遂げたる將校以下に對する行賞は目下調査中なるが何れも戰死當日の日附にて逐次行賞の御沙汰ある可しと（東京特電）

# 巡警隊馬賊と戰つて
## 捕虜の日支人其他を奪還す

八日巡警隊は五道溝にて馬賊と戰ひ過般道溝城にて捕虜となりたる香田巡查及び支那人十七名他に馬三十頭を奪還したる旨臨江縣知事より支那官憲に報告ありたり（安東特電）

# ●轢死

八日午前九時頃京元線……

# 讀者文藝（一等には五十錢の商品券を呈す）

# △京都見物（三）
堀川生

# 內地見學團より（六）

# 一千反限り　高貴織
## 正金指環進呈

最新刊　朝鮮農業寶鑑　一週間速進法

胃腸最新藥　チスゲチン　東京本町　藥種問屋

京城本町　大阪屋號

賛化病院　京城明治町一丁目　電話二四一番　醫學博士古城憲治　内科　小兒科　入院隨意　無料施療

りん病はい毒　ドラッグ商會

洋鐵　洋釘　鋼　浪平板　鉄力板

味の素　味噌汁吸物に天下一品　煮物にも同樣おいしく　醤油には香味が引立ち　茶に混れば番茶が玉露　酢の味付は他に類無く　四季折々の進物に好適

# 妻の心 (八十八)

十五の一 小林蹴月作 武內桂舟畫

駒子は今、代地沿岸の倉島から戦鬪で歸つて來た所である。まち疲れに疲れきつて居た繭子夫人はそろ／＼寢床にでも入らうかと思つて、女中に床を延べさせて居る所であつたが、朝に啼く蟋蟀の聲が、如何にも侘しくて可愛らしいので。思はず縁端の柱に身を倚りつゝ、蒼い宵月の影に半面を照さして居た。

『おや、駒子さん、今お歸り。思つたよりは早かつたんですね。そして、あの旦那樣は？』

初秋とは云へど、外からでも入つて來ると、流石にまだ幾んの暑さは知らる。襟元や腋下の汗を手巾で拭ひながらの駒子は、出て行つた時の態度と、何處やらに違つた落着かぬらしい氣色で、

『旦那樣ですか、多分後からお歸り遊ばすで御座いませうが、妾丈少し事情があつてお先へ御免蒙つて來ましたのよ。』

『あら、駒子さん丈先へ歸つておいでたの。』

『貴女、一緒に散歩に出ておいでたのに、單獨で歸つて來るとは妙ね……？。』

繭子は、穴勝興味の了簡ではないが、心に思つて居る事が思つて居る事であるから、つい幾分か詰責的の語氣も交つたのである。

『御道理で御座いますわ。旦那樣丈置き去りして來ると云ふ法はありませんけれども、實はね、奥樣、妾旦那樣から無情ひ態かされて了ひましたのよ。譯をお話しなくてはお分りになりますまいが…』

と、駒子は、簡短に倉島に於る論戰の概略を語つて、

『……ねえ、奥樣、然う云ふ譯なんで御座いますから、妾には最う到底、奥樣にお約束致しました丈のお守役は出來ないものと諦めましたんです。貴女に對しては、誠にお頼まれした甲斐のない意氣地なしの女と思はれるでせうし、旦那樣には、彼の樣な大金を投じて落籍して頂いた御恩儀じも出來ず了ひで、今晩限りお別れをせねばなりません。今更何ともお詫の致しやうも御座いませんが、お互樣に知らぬ己往と諦めて頂くより外は御座いません。』と云ひ終つて袂を顔に押し當てたのである。

『それはまあ、意外のお話で御座いますわね。』して見ると良人は貴女を是非とも本妻の位地に坐らせようと云ふ希望があるものと見ますね。』

繭子は、是までに於ても、ひよつとしたらば、良人に然う云ふ下心があるのかも知れぬとは察しないでもなかつた。けれども、それが、二月三月の今の內から、然う性急に而も極端に、自分と云ふ者を排斥するやうな事もあるまいと思つたのである。發束ない依頼心ではあるが、其處には何と云つても、家付きの娘と云ふ強味もあつたのである。所へ駒子からの今の話を聞かされて見ると、駒子の出る引くの問題よりは、先づ自分の居に火が燃付いたやうなものである。繭子は、一應ならば、大いに駒子の厚意と義俠の擧動に付て感謝すべきであるが、良人の心事を恐めしく思ふ一念の方が先立つて了つたので、我と我が髪の毛を引毟りたいほどに掻慮つた。

『或は妾の眼をお探りになる爲かも知れませんが、繰返し／＼てそんな事を仰被るんですもの、何ぼ何だつて、貴女を差措いてお請する事は出來ないでは御座いませんか。江戸ッ兒の名に對したッて、妾、そんな薄情極まつた事は、嫌で御座いますわ。だもんですから旦那樣も到頭火のやうに御立腹遊ばしたんです。そしてとゞの詰まりは一刻も居て貰はんでも好いから、出て行けと仰被るんですもの。貴女には何とも濟みませんけれども……』と駒子は、思ひ切つて、座を起かけたが、繭子の尋常ならず心配らしい顔付を眺めて居た又今更に情なくは去りかねて居た。

『……』

駒子は、その語が耳へ入らぬのでもないらしいが、何にも答へずに唯植込みの上の月影を覗上げて、唇を一文字に緊んだなりであつた。

『奥樣、旦那樣がお歸りになりますと、反つて事が面倒ですから、荷物や何かの事は何れ明日にでも下谷の阿兄を頂戴に出すと致して、妾、何卒此儘で御免を蒙りますで御座いますよ。』

駒子は重ねて念を押すやうにいつたが、繭子は矢張無言の儘であつた。

各種菓子 日用預 御菓子卸商 衛生ボーロ、不老草菓 ウバ及栗菓、キウリ 茶菓、豆煎餅 京城義州通一丁目六四 永興製菓所 主任 金鎭秀

## ◇二科入選

八百餘點中より百六點

女流は唯一人

二科會にては上野なる展覽會場に於て、五日更に鑑別を行ひ石井、熊谷、有島、湯淺、坂本、津田、正宗、安井の諸會員出席したるが總數八百五點の中合格したるものは九十八點にして昨年に比較するにより以上の嚴選にして素人畫家の流諸家は殆ど全滅の姿なり岸田劉生氏『男の首』は二科會には始めての彫塑の出品にして椙木俊一氏の肖像なり通過作品左の如し

△海老名文雄『トマトの畑』『休息』『塔の丘』『窓の際』△曾門晤『フエーモレスク』△濱田葆光『斜陽』『縫除備也』△埴原久和代『少女』△林倭衛『海に沿うてゆく道』『冬の海』『池袋附近』『海邊の小屋』『Ｈ氏肖像』△菅伊之助『冬の田』『エビス附近』『枯木と家』『竹藪』『黄金水仙』『冬』『畦道』『濡れる土』『春』『黒い土の畑』『中川の堤防附近』『曇り日』『池袋にて』『田舎』『鵠沼の白い橋』『鵠沼風景』『沼に寄れる一本松』『我孫子附近』『冬の竹藪』『晴れた日』『落莫の樹態』『男の横顔』『男の顔』『女の背』『立てる男の首むき』『寄りかゝれる男の習作』△伊藤鋪太郎『靜物習作』△神原泰『工場に於ける或労働者の心理』『自我の分裂』△淵崇『ドウラテーラー夫人』△岸田劉生『川幡氏の肖像』『靜物一號』『男の首』『晩秋の草道』『靜物二號』(秋)『夏』△木村荘八『玉と草』『國技會』『冬の瀬戸內海』『麥丘』『靜物其り』△栗原信『竹鼓』と『木目初秋』△小山敬三『テニスを遊ぶ人々』『輕井澤』『卓上草花圖』△小池俊三『こひるの後』△小島善太郎『冬枯の路』△小山周次『山村の朝』△小林太六『靜物』△九里四郎『碧溪(紙本)』『果物』△二浦直介『靜物』△難明柏太『初夏の江戸川』『チューリップ』△松田種次『靜物』△松岡正雄『窓外の地上と室場より』『朝映』『夏景』『若葉の雜木山』『矢場』△長島重『インクライン』△中井蔵吉『曇り日の夕』△中川紀元『女』『自畫像』△中川一政『冬』『夏』△鍋井克之『雪の山』『池畔早春』『秋』『海に沿ふ丘』『せばまりたる海水』△須藤純吉『くもり日』△酒井精一『海邊の風景』△里見勝藏『靜物』△關根正二『信仰の悲み』『姉弟』『自畫像』△東鄕青兒『拒絶された觀念への持論』『梳る』△寺田季一『靜物』△高村眞夫『木崎湖』『夏山』△楠木辰夫『自畫像』△渡邊正太郎『霞を被る日』△横井禮市『日向葵』『温室のある風景』『靜物』一點△横井弘三『婦人』『紅葉の庭』『秋』△芹川弘吉『山の池』

◇會員出品

△石井柏亭『紅蓮』『厨』『男の子』『ちけに腰かけたる男』『寶寄の前』『景福宮の奥』『扉後』『流潮場』△熊谷守一『某夫人像』△山下新太郎『コンバレッサンス』△有島生馬『曙光』『夕陽』『風景』(二點)其他△湯淺一郎『アザミ』『居眠り』『櫻草』『中庭』『朝鮮』△坂本繁次郎『靜物』『苗木畑』『那古海岸』『センダンの樹』△津田青楓『一個』△正宗得三郎(未定八九點)△安井曾太郎『早春』『梅林』『孟宗藪』『少女』『支那服を著たる女』『靜物』『リンゴと蜜柑』

## 日敎歌壇

沼上 浮草

わくら葉のしきりしきりに落ちさたる八月末のさむき夕ぐれ

◇

なりはひのあはたゞしさよいつしかに鳴く虫の居て秋立ちにける

草の實背き市に交り咲くうす紫の桔梗はさびし

◇

白 星光

夜のくだち油のつきて床さると立ちしわが影に驚きもすれ

◇

[illegible]の葉を遊ひゆくあかさきに鶏宿の鶏を追ひ出しにけり

大邱 百合

しみ／＼と鏡の面に見入りつゝよそほひ知らぬ女を嘆く

◇

自動車のよぎりし跡の砂けむり身にあびて立つ並木悲しも

京城 楠田なみ

秋の夜は黄なるダリアの葉かげにて鬼ひつゝハモニカをふく

星見れずとほろぎしげくなる宵は那古井の君も泣きておはさむ

ていー

◇

道にさし出でにたる栗の葉は夕陽に赤く艶やきゐたるも

コスモスは夜露の中にぼつかりと咲ゝ切にしづまりゐたるも

京城本町 千代田號印舖 電話九八七番 振口九八七番

口私のくらしから (六)

神戸屋 せりを

戒ゑたる老婆が蹴り殺されたり。

たゞちにつたはる。

なに死に真似をせり。

香

蘇生せり。

彼等生きたので幸ひなるを知れりや

信用ある東京三金の靴 京市芝區愛宕下町三金 幸靴店は益々製革の大業を來し各靴店が値上を行ひるにも不拘値上以前多数材料買揃居なるを一般需用者に對し特別廉價にて販賣しつゝあれば各地は勿論各地より多數の注文に接し日夜多忙を極めつゝありと因に希望者『はがき』にて申込めば最新目錄進呈すと云ふ

◎新發輪轉器の發明 近頃非常な成功を以て內地は勿論 鮮、滿洲、南洋及び米國方面へ向け販路を擴張しつゝある血の道と『リユーマチス』の良藥御痛湯は共需用が一躍して非常に增加したるが爲め製藥不備たる名古屋市東區泉町二丁目の荒川合名會社に於ては藥科の調合に從來の手廻し器械にては到底其需用を滿たす能はず[illegible]荒川長太郎氏は是を憂ひ苦心の結果遂に其能力一日一千貫目の藥材を[illegible]輪轉器を發明し目下製作中の[illegible]により神痛湯の原料となすべき[illegible]間斷なく製造しつゝあり因に目下[illegible]出願準備中の由

皮膚科 花柳科 外科 專門 京城太平通二丁目 扇田醫院 電話二三五八番

## 新刊紹介 (到著順)

▲利用厚生經濟物語(幸田露伴閲 小林花眠著)在らゆる經典から抽き出したる金玉の文字が今日の實世間に處する道に於て錦めて趣味ある物語三百三十章を成した千百二十頁の大冊は經書の話と索引とがある因みに此れは幸田露伴博士の閲序とある(特價二圓四十錢 東京神田小川町十帝國實業學會)

▲東方時論(九月號)三十錢 東京麹町區平河町四ノ六 東方時論社

▲青年雄辯(九月號)二十五錢 東京牛込區矢來町三 青年雄辯社

▲大陸(九月號)三十錢 大連淡路町十八 滿蒙地大陸社

▲痛研究科(八月號)三十錢 大連市乃木町高等研究會

▲婦人週報 東京牛込區市ケ谷田町の十七 婦人週報社

▲ジャパンタイムス學生號(二號・十四) 東京麹町區內幸町一の四 ジャパン・タイムス學生號出版所

▲京城藥報(九月號) 京城旭町二の六 (京城藥報社)

▲電氣旬報(百六十八號) 五錢 大阪北區若松町二六 電界社

▲愛知縣商品陳列館報告 五錢 名古屋市中區門前町 愛知縣商品陳列館

## 讀者の分領

▲憐れなる海員生へ 何等の法式なし簡單明瞭に書き送られ度し(生)▲名古屋近親九年振りに戻り來てそれを得子兄は余輩に目抑押斗子見余け見ゆの言ひ得も恰も百萬の援兵を得たるの心地せり余は龍山驛の一驛夫に過ぎずされど國を思ふの一念は是れ敢て他にゆづらず今や國內には危險なる思想の思想漸く盛んならんとす豈國化主義の思想を思ひ是れを對視するを得んや兩先是下今や吾人の活躍時期たり身を挺して國事に奔走するの時は來れり いでや共に其に誓し誤り邦家の爲め盡さずや 終りに兩兄の健康を祈る(龍山驛右眼近視生)▲秋の秋よ詩の秋よ私らはお前に接する時音偶に凝乎さしてゐられない程愉快を感ずる 記者樣近々お目見しますのに今年は未だ短歌欄を開いて下さいませぬね この好シーズンを逃せず是非近い內に開催されんことを希望して已みません(歌壇者)▲小生は本年徵兵檢查を受け嚙乗輪卒に合はせる者なるが未だに其の抽籤の結果或は入營期日等何等の通知を受けず如何になりたるや過慮に堪へず詳細知らんと欲せば如何にすべきや幸に衛師令部の御教示を乞ふ(輜重輪卒)▲私の家庭は子供と二人限りですがいか程女中を取換へ候共一向に長く辛抱して呉れる人もなく目下私は經業がありますから常に不在がち子供の教育も出來ず御近所に來る女中はこんな者かと實に悲しく思うて居ります(困却生)

●米國二年戰費 總豫算計は更に右より少く百四十一[illegible]聯合國への貸付け金をも含むと[illegible]加により十五億弗に增加す可きを保す可からず米國は參戰以來十五ケ月[illegible]其他を通常歳出に分割支拂はる可[illegible]月九二十八日より開始せんとする[illegible]上程計百六十二億七千五百萬弗を[illegible]に言明する處[illegible]

御園白粉

可愛いお孃樣の御言葉

何方の御家庭でも、四歳五歳の可愛い御孃樣方が、御母樣や御姉樣が御化粧なさる時には何時でも、屹度御園白粉を始め御園化粧品許りで美しく御化粧をなさいますのを傍で御覽になつて、御園とは良い白粉、一番良い白粉とは御園……と仰有る樣になりました。

御園とは一番良い白粉

御料御園白粉本舗 伊東胡蝶園

御料御園白粉發賣元 丸見屋商店

(494)

純良の品質！

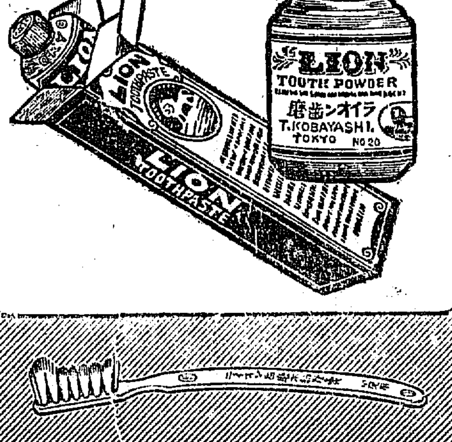
優秀の效果！

齒科醫學上の模範齒磨として世界的名聲を馳せつゝある

ライオン齒磨 (粉製・煉製)

ライオン齒磨本舗 東京本所區向柳原町 小林富次郎 支店 大阪・名古屋

(081-7)




夜のけまで 此を讀むに上下の差別はありません男でも女でも七拾五錢の價値ある人は此一本を味合ふて御覽切手代用 前金以外は送本せず候 東京芝區白金三光町 文界堂

毛判 京城明治町 岩崎商會

模範牛乳 李王職御用 主場 獸醫 肥塚正太 石鹼洗粉 ニウソ 京城蓬萊町四丁目 東亞牧場 電話五二一番

くだりはらよし しぶりはらよし コレガ有名ナ あかだま 赤玉 淺野製

男女強壯劑 GOSPEL ゴスペール 陰萎にゴスペール本劑は生殖器に營養を補給し神經を强壯にする藥品 神經衰弱 陰萎 精神的 夢精・遺精 早漏 京城府 [illegible] 東京下谷區長者町 竹島製劑所 萬珠堂

京城西小門町二一番地 田中丸病院 院長 醫學士 田中丸治平 副院長 醫師 上野和夫 電話八八五番 【入院隨意】普通病室隔離病室の設備あり

淋病內服藥 Gonothyl ゴノチール 極メテ合理的ニ創製セラレ最卓越セル治淋劑トシテ斯界ニ賞讃セラル 一容器 三十球入 六十球入 百球入 ◎各地有名藥店ニアリ 發賣元 西村藥林社